

西伊豆・金冠山

投稿者：越田和男 投稿日：2018 年 12 月 31 日(月)15 時 23 分 49 秒

暮れのひと時、どこかの山頂で富士を眺めたいものと、西伊豆は金冠山 816m に登った。

私の好きな山頂 10 選に入るこの頂きからは、駿河湾越しに、沼津アルプス、愛鷹連山、富士の南面、そして南アルプスを一望できる。しかも戸田峠に駐車すると、老いぼれ杖頼りの私の足でも 30 分以内で登頂出来る。

最近雨男を返上したので、この日も快晴、たっぷり景観を楽しんだあとは、日は当たるが風当たらず、の取っておきのランチスポットで、コンビニ・サンドと赤ワインを楽しんだ。

皆さん良いお年を！



薮内君をしのぶ会

投稿者：大森雅宏 投稿日：2018 年 12 月 30 日(日)10 時 00 分 56 秒

昭和 60 年の正月、鹿島に逝った薮内君をしのぶ会が同期の要君の骨折りで開かれました。

集まったのは、薮内君の学生時代の前後のメンバー。

3 回 4 回と赤岩尾根を登り下りした顔ぶれがそろいましたが、だいぶん年を取りました。

何しろ 33 年前です。

墓参りの後、六甲道で思い出話に花が咲きました。

写真貼り付けます。



藪内君を偲んで

投稿者：平井幹男 投稿日：2018年12月30日(日)00時02分58秒

今日、要の呼びかけで総勢15名がお墓の前に帰りました。

乾杯、黙祷の後、六甲道まで下り居酒屋で藪内君の偲ぶ会を行いました。

いろいろな思い出話の後、参加したメンバーに今後も山岳会への協力をお願いしてお開きになりました。

(無題)

投稿者：福田信三 投稿日：2018年12月23日(日)18時45分54秒

越田さん、

二楽荘の情報、久しぶりですね。旧甲南高校の裏手の山の中腹にあったようです。焼ける前は立派なインド風の建物で写真が残っています。またここへ登っていく軌道は日本で最初のケーブルカーといわれています。現在この辺りは新興宗教、霊法会の仏舎利塔が建ち聖地になっています。阪急岡本～御影間、住吉川鉄橋辺りから見えます。

ところで、近くを流れる住吉川流域には昭和13年の阪神大水害の前には、多くの水車小屋が建ち菜種油の油絞、酒造の精米、素麺の製粉などの機動力となっていました。その数も80機もあり、水車の大きさは直径6mもあったとか。住まいの近場にも興味深い歴史がありますね。



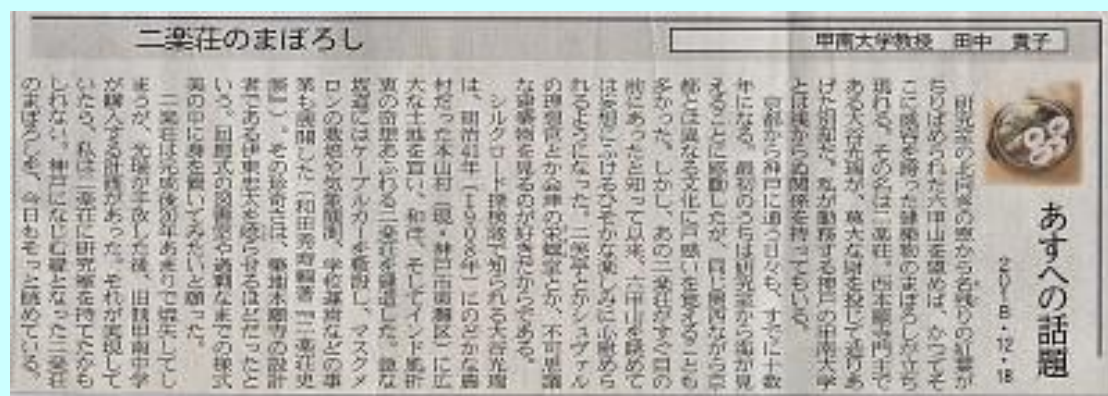
「二楽荘のまぼろし」

投稿者：越田和男 投稿日：2018年12月18日(火)20時56分53秒

本日の日経夕刊一面のコラムに甲南大学教授田中貴子氏の題記エッセイあり。

昔、二楽荘の焼け跡で遊んだことを懐かしく思い出しました。

記事添付します。



スキー場

投稿者：飯田 進 投稿日：2018 年 12 月 8 日(土)09 時 28 分 42 秒

12月7日の八方尾根スキー場です。



Re: re 忘年会

投稿者：越田和男 投稿日：2018 年 12 月 2 日(日)23 時 07 分 8 秒

> [No.2823\[元記事へ\]](#)

> 私の隣は村上与利さんで元気です。

与利一さん失礼しました。あまりの貫禄で見分けられませんでした。

大御影山～大日岳 2

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 12 月 2 日(日)22 時 46 分 37 秒

大日尾根のブナ林、立派でした。

ボールペンの長さが年輪 30 年分。



大御影山～大日岳

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年12月2日(日)22時42分16秒

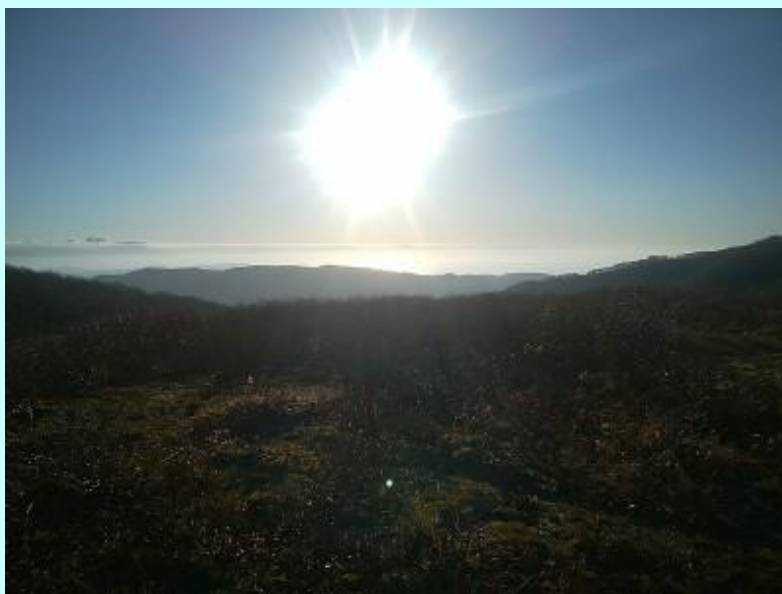
高島トレイルがらみの第2弾。若狭の美浜から、大御影山へ登り大日岳を経由の周回コースへ。

12月3日、早朝出発のつもりが前日の職場の忘年会で飲み過ぎて昼出発に。能登又谷林道分岐に15:10到着。車中泊して翌日日帰りで周回する案も頭をかすめるが、折角なのでブナ林でテント泊をということで15:20発。林道を歩いてゆくと約20分で白谷コース登山口に。谷を少し遡りすぐ右手の尾根に取り付く。この辺り道ははっきりしないが、尾根上に出るとそれなりの踏み跡がありシャクナゲ混じりブナ林をひたすら上る。17時過ぎまでは行動できると計算していたが、時雨混じりの黒い雲が予想以上に夕闇を早める。16:30そろそろ行動打ち切りかと思う頃、尾根上標高550m付近に平坦な所がありテント設営。サルが不審者侵入とギャアギャアと騒いでいる。

4日7:00発。相変わらずブナ林の急登をひたすら標高を上げていく。下草が少なく、気分は爽快。やがて傾斜が緩むと草原状となり、視界が開ける。琵琶湖が朝日に輝き、遠くには雪をまとった白山、北には日本

海。高島トレイルに合流し大御影山に 8:30 到着。古道の近江坂とのことで、道は深くえぐれて展望を損ねる。ただ歩くだけでは面白くないので、時々道を外れて森を徘徊。三重嶽分岐に 10:00。ここからは高島トレイルから離れて進路を北に取り、いよいよ今回の目的の大日尾根へ。この辺りで特に立派なブナ林があるという。北の聳える大日岳が冬の季節風を遮り、ブナの巨木がすんなりと育っている様子。行けども行けども明るいブナの森を楽しんでいると、急に視界が開け木々が伐採されている。11:00 そが大日岳山頂であった。送電線の保守のためか、巨木が切り刻まれて横たわっている。しばらく切株巡り。ここからは送電塔沿いの道を下って林道へ 13:00。駐車場所に 13:20 着。

なかなか立派なブナ林でした。そして、シカとサルとハイタカ以外、誰にも出会わず静かな山でした。切株の年輪を数えてみると、ボールペンの長さでちょうど 30 年でした。大きな切り株は樹齢 200 ~ 300 年ほどか。それだけ生きてきて、バツサリと。何とか切らない選択枝はなかったのでしょうか。残念！お願いしますよ、関電さん。





re 忘年会

投稿者：牧野宏 投稿日：2018年12月2日(日)19時58分20秒

私の隣は村上与利さんで元気です。

Re: 忘年会

投稿者：越田和男 投稿日：2018年12月2日(日)17時38分43秒

> [No.2821\[元記事へ\]](#)

皆さんお歳よりも若そうでお元気そうで何より。

ドングリの隣の鶯色のセーターはどなたかな。

忘年会

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018年12月2日(日)07時28分23秒

三宮で忘年会をしました。



雪見会

投稿者：飯田 進 投稿日：2018年12月1日(土)09時19分38秒

赤石山脈は黒々と聳えていました。

でも、スキーシーズンはまじかに来ています。

来年の 雪見会 は2月2, 3日を中心に行います。準備しておいてください。



バブさんの写真展

投稿者：飯田 進 投稿日：2018年11月30日(金)14時56分21秒

バブさんの写真の内、蚕の一生 というのがあります。蚕が孵化し、五度の脱皮を繰り返しながら、やがて繭になり、生糸になり、反物になり、着物となっていく過程を丹念にとらえた写真集です、今回何度目か忘れましたが、岡谷市の蚕糸博物館に展示されたのは、友禅の制作過程です。新潟県の十日町にある、何軒かの友禅製作所を廻って撮影されたものです。





若狭駒ヶ岳

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年11月25日(日)22時18分31秒

琵琶湖北部、高島トレイルの中で特にブナ林が美しいという若狭駒ヶ岳に行ってきました。

11月24日早朝に車を走らせて、朽木の道の駅で仮眠。寒が入って、朝になっても雨が降っている。とりあえず、登山口までと車を走らせる間に晴れ間がのぞくようになってくる。木地山集落の近くで、電線にヤマセミが止まっている。カワセミを数倍大きくした体に白黒の羽をまとい、頭の羽を逆立てて鳴く姿には気品が漂う。めったに出会うことがないので、車を止めて写真を撮ろうとしたら飛んで行ってしまふ。

木地山のバス停前に駐車し、7:45出発。焼尾東谷の道を辿り、県境尾根の高島トレールに9:00に合流。尾根上の駒が池を往復する。樹々は葉を落とし、森は明るい。駒が池はブナに囲まれ静寂。とても良い雰囲気、しばらく池の周辺を散策する。テントを持ち上げて1泊すればよかった。引き返して高島トレールを進み、10:30駒ヶ岳山頂で昼食。正面には琵琶湖、裏手には木々の間から若狭湾が見える。周辺の900m台の山には昨日の雪が積もっている。さらに高島トレールを進み、与助谷山、桜谷山を経て木地山峠に13:00。下山路に使った北谷は所々道が崩れ歩きにくい、テープの目印を辿って木地山駐車場所へ14:40着。

なかなか立派なブナ林でした。なぜか氷ノ山や扇ノ山のように林床がササに覆われていないので、道から離

れても歩きやすかったです。ほとんど人に出会いませんでしたが、鹿には3回出会いました。



秋

投稿者：飯田 進 投稿日：2018年11月25日(日)13時28分22秒

秋深し 散歩の山は なお深し



雪を待つ札幌

投稿者：福田信三 投稿日：2018年11月14日(水)16時15分5秒

先週は札幌にいました。雪のない中島公園、雪吊りがじっと待っているようでした。



大盛況のカニきのこ会

投稿者：福田信三 投稿日：2018年11月14日(水)16時08分29秒

山本さんの報告を読むだけでも匂い、湯気が漂ってきそうです。ニシンの刺身、初耳です。

どんな味かなあ？ いい会ですね、食べる人、呑む人、喋る人、聴いてる人、和んだ雰囲気が感じられますね。皆さん、山本さんに感謝ですね。

大山カニキノ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年11月13日(火)23時10分30秒

先日のカニキノキャンプの写真です、





駒王写真

投稿者：武田雄三 投稿日：2018年11月13日(火)20時57分56秒

渋谷兄

昨日写真届きました。

世話役ご苦労様です、引き続き宜しくお願い致します。

取り急ぎ御礼まで。

駒王のお礼

投稿者：鈴木頼正 投稿日：2018年11月13日(火)09時40分28秒

渋谷一正さま

駒王秋の集会お世話になりました、本日写真をお送り頂き御礼申し上げます。

鈴木頼正

<http://suzuki@mishima,corp-co,jp>

駒王の写真

投稿者：大森雅宏 投稿日：2018年11月12日(月)23時09分27秒

渋谷様

駒王の写真、届きました。

ありがとうございます。

お礼まで。

カニキノコ会

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 11 月 11 日(日)23 時 53 分 0 秒

カニキノコ会に参加の皆様、有難うございました。

大山は南斜面に行ったせいかもしれませんが、乾燥気味でキノコは少なかったです。それでも、ムキタケとナメコを少しは収穫できました。

カニは高い目だったので 1 人にセコガニ 1 匹、鍋に少しだけにしました。ニシンの刺身、ハゲの刺身、アオリイカの刺身、ホウボウとハゲの鍋。そして、日本酒、焼酎！

塩崎さん、別荘を使わせていただき有難うございました。暖かくて快適、お風呂に入って極楽でした。

有難うございました。

投稿者：柏 敏明 投稿日：2018 年 11 月 11 日(日)20 時 32 分 48 秒

塩崎さん、山本さん、カニキノコ会にご参加の皆さん

色々とお世話になりました。

ナメコ汁、カニ鍋、美味しかったです。

午前 2 時まで、酒を飲み、ダベリ、

今朝は久しぶりに二日酔いを味わいました。

楽しかったです。有り難うございました。

秋の駒王集会

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018 年 11 月 10 日(土)21 時 43 分 27 秒

明日、秋の集会の写真を送る予定です、

カニキノコ会

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 11 月 8 日(木)22 時 09 分 19 秒

いよいよこの週末 11 月 10 日 11 日が、大山山麓塩崎先輩宅をお借りしてのカニキノコ会となります。

現在、参加ということでお聞きしているのは、

10 時集合のキノコ採りに、平井さん、井上さん、私の 3 名。

夕方 16 時からの宴会に、武田さん、安井さん、柏さん、小西さん、浪川さん、塩崎さんの 6 名です。

参加される方は、寝袋、カニ用調理バサミをご持参ください。

Re: カニキノコ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 11 月 4 日(日)22 時 49 分 9 秒

> [No.2805\[元記事へ\]](#)

浪川さん

お久しぶりです。

キノはあんまり採れないかもしれませんが、氷ノ山で採れたものを持って行きますので、ご安心ください。ワイワイと宴会を楽しみにしています。

カニキノ

投稿者：浪川純吉 投稿日：2018年11月4日(日)18時07分19秒

10日16時過ぎに柏・小西・安井・浪川で参加します、山本さんキノ取りは行けませんが宴会は楽しみにしています。

カニ・キノ

投稿者：井上 知三 投稿日：2018年10月24日(水)07時31分33秒

参加させていただきます。

参加の皆様よろしくお願ひいたします。好天でありますように

氷ノ山のキノ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年10月23日(火)01時04分7秒

神戸大山岳部の学生と、天滝遊歩道補修のお手伝いに行ってきました。

ついでに、早朝2時間ほどキノ探索をしてきました。

今年はキノの当たり年のようです。雨が多かったのと10月に入っの冷え込みが影響しているのでしょうか。不思議な世界です。





オール甲南の集い

投稿者：福田信三 投稿日：2018年10月22日(月)12時02分17秒

オール甲南の集いに参加しました

内容は下記のURLをご参照ください

<https://www.e-konan.net/konankai/news/dosokai20180918/>

中でも鳥井信吾氏のウィスキー談話と試飲は大人気 満員札止めでした 特に試飲は山崎 11年ものをベースに特別ブレンドされたものでアルコール度は50～52度で味 香りを楽しめました

ところで、部室辺りを散歩中開いていたワングル部室で質問 部員数は16人 女性無し 活動の殆どが山登りとか 当時のワングルの賑やかさは何処へやら？ 添付写真クローズアップして下さい



初めての六甲山

投稿者：井上 知三 投稿日：2018年10月21日(日)10時24分49秒

先日、好天に誘われて久しぶりの六甲山に行ってきました。

前日に家内も行きたいと言い出したのでちょっとビックリ、山歩きはしたことがないそうです。

家内の事を考えコースは芦屋川-鴨川-テコン-風吹岩-雨ヶ峠-本庄橋-七曲-一軒茶屋-山頂-魚屋道-有馬温泉

このコースは最もポピュラーで逃げ道があるので選択しました。

遅めの出発 芦屋川を 9 : 40 発 遅い出発のせいで人もまばらでした。鴨ヶ谷を経て風吹岩に 11 : 00 に

到着、ここで一番目の選択、保久良神社から岡本駅か先に進むか？前進との答え、雨ヶ峠へ 11 : 50 着
ここで二番目の選択、東お多福山から下り東お多福山登山口からバスで芦屋川？ここまで頑張ったので最高峰まで

行きたいとのこと、ここで軽く昼食、七曲を経て一軒茶屋へ 13 : 10 に到着、山頂で 2 回目の昼食と長めの休憩・記念撮影その後

魚屋道から有馬温泉に 15 : 30 に無事下山しました。家内は最初の計画通り初めての山歩きを頑張りました。

しかし、初めての山歩きで疲れたようで夕食は居酒屋で反省会も兼ねて美酒で乾杯しました。



Re: カニキノキャンプ

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018 年 10 月 19 日(金)22 時 29 分 19 秒

山本 恵昭さんへのお返事です。

> 皆さんが来られるのを楽しみにしてます。

車がない方は梅田や三宮から高速バスが有りますよ、大山パーキングで降りて下さい。連絡もらった迎えに行きます。

今日大山環状道路を走ってきました。上の方は大分色付いてきました。



カニキノ

投稿者：平井幹男 投稿日：2018年10月19日(金)17時29分33秒

カニキノ

キノ取り宴会両方とも参加させていただきます。

楽しみにしています、宜しくお願いします。

カニキノキャンプ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年10月18日(木)23時07分35秒

昨年のカニキノは、雨と雪で結局誰も山には入らず、上山高原避難小屋での宴会のみとなりました。

今年は、塩崎先輩のご好意により大山の塩崎さんの別荘（溝口 IC から約 10 分）で行うことになりました。

11月10日、10時に塩崎さんの別荘集合で、大山山麓三ノ沢辺りへ行ってキノ採り。宴会のみ参加の方は16時頃塩崎さんの別荘へお越しください。

11日予定は未定。カニの買出し？キノ探し？大山登山？のんびり？そして、適宜解散とします。

通いなれた扇の山と比べると、大山は初めて入る森となりますのであまりキノも見つけられないかもしれませんが、集まってワイワイと楽しみませんか。

参加を希望される方は、山本までご連絡ください。

山嶽寮

投稿者： **南里章二** 投稿日：2018 年 10 月 14 日(日)09 時 53 分 41 秒

塩崎さん、大森さん、昨日 山嶽寮 73 号をを受け取らせていただきました。昨夜、殆どすべてに目を通し一晩中楽しませていただきました。前号で私の原稿がボツになったことを述べさせていただきましたが、あの時山嶽寮の編集の権威を感じて嬉しい気分になったことを思い出しました。ボツになった原稿は日本マレーシア協会のホームページのなかに生きています。ご関心をお持ちの方は <http://look-malaysia.com> もしくは「南里章二」と「ルックマレーシア」でご検索ください。ありがとうございました。

山嶽寮が

投稿者： **大森雅宏** 投稿日：2018 年 10 月 13 日(土)20 時 16 分 17 秒

山嶽寮が届きました。

編集長の塩崎さん、事務局の井上さん、ありがとうございます。

自分の担当した「ホームページから」のほかは、これから楽しみに拝見します。

まずはお礼まで。

越百岳～空木岳 4

投稿者： **山本 恵昭** 投稿日：2018 年 10 月 11 日(木)01 時 06 分 16 秒

林道がズタズタでした。





越百岳～空木岳3

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年10月11日(木)01時01分39秒

続きです。

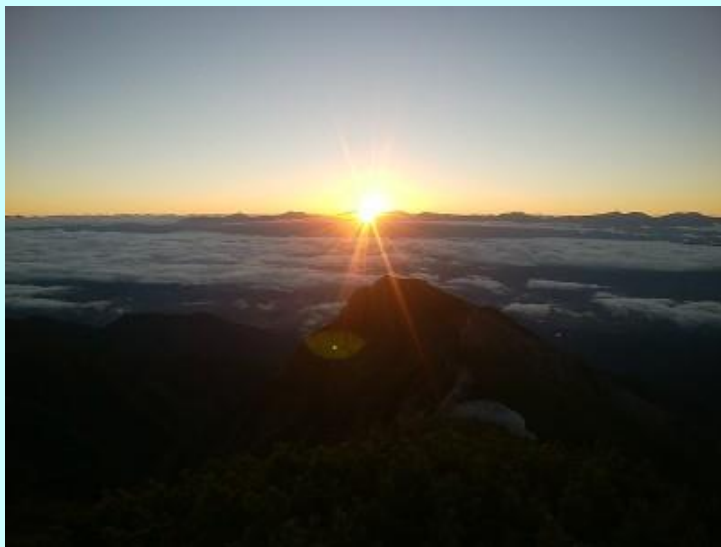


越百岳～空木岳2

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年10月11日(木)00時58分22秒

8日朝の写真です。

擂鉢の底に見える赤い屋根が、擂鉢窪避難小屋。



越百岳～空木岳

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年10月11日(木)00時54分33秒

秋の集会解散後、まだ行ったことのなかった越百岳・空木岳に1泊で行ってきました。地図に点線が描かれているコースなので軽く考えていましたが、結構アップダウンや鎖場もあり、更に林道ズタズタで、なかなかハードでした。

10月7日伊奈川ダムへの林道に車を進めるが、ダム上駐車場より2kmほど下で通行止め。予定より30分ほど余分に歩くことになる。そして、そのことがこの日の最後に足を引っ張るとは思いもよらなかった。

駐車場所を10:00に出発し、快調に飛ばして林道を進む。林道は路肩が大きくえぐられていて、増水した時の水の力は想像を絶する。11:15林道から登山道に取り付き、樹林帯の中をひたすら高度を上げていく。下界では晴れていたが、山の上は雲に覆われて展望無し。越百山荘14:15、越百岳に15:15。ここからの稜線上は思っていたよりアップダウンが多く、なかなかかどらない。

南駒が岳に17:30。夕暮れ近くになって劇的に霧が晴れた。雲の上に夕日が輝き、稜線の岩々が赤く染まる。しばしその景色に包まれて過ごす。ここからは時間との闘い。日没後、追い迫る闇にせかされて、先を急ぐ。18:00 播鉢窪へ下る分岐までは、薄暗い中何とか目を凝らしてたどり着いたが、いよいよ限界。そこからの下降はまさかのヘッドランプ行動。真っ暗な中、播鉢窪避難小屋に18:20到着。内部は新しい板張りで、外にはトイレもある。床の4分の1ほどは雨漏りで濡れているが、先客6名で十分余裕がある。少し下ると水場もあるそうだが、もう暗いのでポリタンに汲み置きしてあった水を沸かして使う。夜は満天の星空。

8日5:00にヘッドランプを点けて出発。昨日下った道を登り返す間に、空はどんどん白み、雲海の向こうには南アルプスが連座。5:30稜線に着くころにはヘッドランプなしで歩けるようになる。赤檜岳で御来光。赤く焼けた峰々を眺めながら道を辿る。稜線上は岩場も多く、鎖場もある。空木岳山頂に6:50。快晴の空は澄み切って、南アルプスの向こうに富士の頂、八ヶ岳、北アルプス、乗鞍岳、御岳山と、360度の展望。朝日を浴びて、しばらくまったり過ごす。

ここからの下りも鎖場が多く、緊張感がある。8:20木曾殿山荘。樹林帯の中の道を辿り、最後はひたすら下って、北沢10:30着。かかっている橋は手前側の付け根が崩れ落ちているが、渡ることはできる。少し上り、再び劇下り。うさぎ平に11:30着。その後は、ひたすら林道歩き。台風の影響か、枝沢という枝沢に氾濫した痕跡が残されている。林道上に大木が累々と重なり、巨石が転がってガードレールはグンヤリ。足が棒になるころ、伊奈川ダム経由で駐車場所に14:00に到着。

沢水で髪をすすぎ、濡らしたタオルで体をふいて、温泉も入らずにひたすらドライブ。しかし、あっちこっちで渋滞に引っかかり、21:30神戸に帰宅。



甲南山岳会秋の集会

投稿者：渋谷一正

投稿日：2018年10月9日(火)20時31分39秒

10月6日(土)、7日(日)の日程で木曽福島の駒王で秋の集会を行いました。台風25号により心配された天気も大きな影響はなく21名の会員が集合し、楽しい一夜となりました。

来年は10月12日(土)を予定しています。



八方尾根

投稿者：川村静治 投稿日：2018年10月9日(火)13時57分49秒

駒王の秋の集会の後、国分さんと八歩池まで行き、池に鏡のように映る白馬三山を見て来ました。
あわせて、白馬五竜の高山植物園、マウンテンバイクの盛んな岩岳山上のカフェ、猿倉荘とおびなたの湯、
大町市立山岳博物館にも行きました。



甲南山岳会秋の集会

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018年10月8日(月)21時16分34秒

10月6日(土)、駒王に21名の会員が集合し、
旧交を楽しみました。
来年は10月12日(土)
です。宜しく願い致します。

甲南山岳会秋の集会出席者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018年10月5日(金)21時52分54秒

飯田進先輩、米山悦朗先輩が出席されます。
伊丹徳行先輩、石原浩二先輩が欠席されます。
総勢21名です。
台風25号は土曜日18時ごろ日本海の真ん中付近、日曜日の朝には津軽海峡付近を
予想しています。風、雨共に大きな影響はないと予想していますが
気を付けてご参集ください。

秋の集会「駒王」

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018年10月4日(木)08時22分9秒

現役時代の気象係として今回の25号情報をお伝えします。
JTWC（米軍合同台風警報センター）の発表では
25号はスピードが速くなります。
6日11時に朝鮮半島先端部 976HP
7日3時 日本海の真ん中あたり 976HP
7日12時 津軽海峡付近 994HP
を発表しています。
木曽福島付近は雨、風ともに強くは無いと思われます。
現在のところの予想です。気を付けてください。
集会は行う予定です。

秋の駒王集会

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018年10月3日(水)06時57分17秒

台風25号の接近が予想されます。
7日(日)の7時ごろ日本海の真ん中あたりを北東に移動すると
予想しています。
予定通りに集会を行います。

甲南山岳会秋の集会出席者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018 年 9 月 29 日(土)09 時 24 分 21 秒

来週の集会出席者

鈴木敬吾、雨宮宏光、鈴木頼正、越田和男、二谷和成、武田雄三、安井正、伊丹徳行、塩崎将美、浪川純吉、國分廣昭、石原浩二、井上知三、山本真博、平井幹男、渋谷一正、松下哲夫、大森雅宏、山本恵昭、松山弘和、川村静治、 以上 21 名の予定です

まだまだ参加の連絡を待っています。

感動

投稿者：平井吉夫 投稿日：2018 年 9 月 24 日(月)19 時 54 分 17 秒

越田、山本両君の投稿を読んで、身体がうずうずしました。今は弱っているけれど、そのうちコッシンの山歩きぐらいはやりたいと願望しています。それまでコッシン、元気でいてください。

御山谷 沢登り

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 9 月 24 日(月)15 時 29 分 10 秒

この連休、大森さんと黒部ダムから立山の雄山に突き上げる御山谷に行ってきました。

9 月 22 日早朝に扇沢駐車場に着くが、雨。昼からは晴れるという天気予報を信じて、車内で一寝入り。10 時頃、雨も上がったので、トロリーバス乗り場へ。黒部ダムではまだ雨が降っているが、11：00 傘をさしてダム沿いの道を進む。御山谷に出会う頃には雨も上がったので、釣り道具を持ってダムへの流れ込みまで下る。30 cm 強のニジマスを確認し、塩をまぶしてキャンプサイトへ持ち上げる。谷には大きな滝もなく、巨岩を右へ左へと渡渉を繰り返して高度を上げる。

1650m あたりに手ごろな台地を見つけ、テントを設営。周辺を釣り歩くと全く釣れないし、泳ぐ魚影も見かけない。結構釣り師が入っている様子。釣果の追加は諦めて、夕方から焚火三昧。お湯を沸かして味噌汁、はるさめスープ、炙りチキン、炙りサラミ、ニジマスの塩焼き、そして、ウイスキー。

23 日快晴。熾火に小枝を追加して、ラーメンの朝食。のんびり準備をして、7：45 出発。花崗岩の白い岩に清らかな水、青い空。広々した谷の奥に、獅子岳、鬼岳、龍王岳が聳えている。やがて谷は傾斜を増して小さな幾つかの流れに分れ、その上をダケカンバが覆い藪漕ぎとなる。我慢の歩行を続けていると、カールに出た。一の越や雄山には向かわず、右手のガレ場を登って登山道に合流 14：00。東一の越へと向かう道中の景色は、なかなか優れもの。晴れた空に、後立山、裏銀座、赤牛岳に薬師岳、遠くには笠ヶ岳。黒部平への下りは、結構しんどい。何とか 17：00 の最終ケーブルカーで黒部ダム、そして扇沢へ戻る。



備前楯山 1272m

投稿者：越田和男 投稿日：2018 年 9 月 23 日(日)21 時 09 分 11 秒

性懲りもなくこんな山を歩いています。

備前についてですが、場所は銅山跡の足尾山塊の中心部。江戸時代この地で銅を見つけたのが備前からきた農民だったのが山名の由来とか。

足尾地区には小生 18 年ぶりの再訪。かつてのハゲ山に植林が成功し見事に緑が回復していたのに驚きました。鉱山関係の主要な建屋も今は無く、渡良瀬溪谷と鉱山跡を売り物に、あまり垢抜けしない観光地化が進んでいます。鉱毒問題や、多くの犠牲者を出した過酷な抗内労働の歴史は取敢えず横に置いて、という感じですが。

登山口の舟石峠にはちゃんとした駐車場も出来て、そこから小生の足でも小一時間で展望抜群の頂上に。男体山など日光の山々をこの角度から望むのも珍しかろうと思って写真を添付しました。



Re: 写真

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018 年 9 月 22 日(土)15 時 32 分 57 秒

> [No.2779\[元記事へ\]](#)

川野幸彦さんへのお返事です。

> 渋谷さん、総会の写真をお送りくださり、ありがとうございました。あれから 3 年ですね。早いものです。

> 今後ともよろしく願いいたします。川野

また、遊びましょう！

写真

投稿者：川野幸彦 投稿日：2018 年 9 月 21 日(金)06 時 37 分 19 秒

渋谷さん、総会の写真をお送りくださり、ありがとうございました。あれから 3 年ですね。早いものです。
今後ともよろしくお願いいたします。川野

秋の駒王集会

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018 年 9 月 19 日(水)21 時 03 分 22 秒

鈴木敬吾先輩が参加されます。
総勢 21 名になりました。
まだまだ参加受付中です。
待ってます。

秋の駒王集会

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018 年 9 月 15 日(土)17 時 32 分 14 秒

山本真博先輩が参加されます。
総勢 20 名です。

秋の駒王集会

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018 年 9 月 11 日(火)19 時 44 分 51 秒

山本恵昭君が参加します。
総勢 19 名です。

駒王集会

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018 年 9 月 10 日(月)18 時 24 分 12 秒

平井吉夫先輩の欠席残念です。
身体をしっかり治していただいて
来年の参加をお待ちしています。

秋の集会

投稿者：平井吉夫 投稿日：2018 年 9 月 8 日(土)10 時 35 分 39 秒

参加するつもりだったのですが、入院予定が変更になって集会の日と重なるため、残念ながら行けなくなりました。楽しみにしていたのですが、ご盛会を祈っています。

甲南山岳会秋の集会出席予定者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018 年 9 月 5 日(水)20 時 55 分 44 秒

二谷和成先輩、大森雅宏君が参加されます。
総勢 18 名です。

秋の駒王集会

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018 年 9 月 3 日(月)21 時 13 分 23 秒

10/6 の秋の駒王集会に塩崎将美先輩、國分廣昭先輩が参加されます。
総勢 16 名になりました。

秋の駒王集会

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018 年 9 月 2 日(日)09 時 09 分 11 秒

10/6 の秋の駒王集会に松下哲夫君が参加します。
総勢 14 名になりました。

秋の駒王集会参加者

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018 年 9 月 2 日(日)08 時 15 分 0 秒

10/6 の駒王集会に松山弘和君が参加します。
総勢 13 名になりました。

クレージーマウンテン

投稿者：福田信三 投稿日：2018 年 8 月 27 日(月)21 時 45 分 47 秒

今日観ました 越田さんと同感です この映画を見て登山したいと思う人は変人でしょう。
オリジナル題名「MOUNTAIN」もミスマッチ 登山ではなく山での冒険ショウと感じました。
山を崇拝している地元の民族はこの映画を観てどう思うのかなあ？ 何が何でももとことんやりたい、という人は結構いるんですね

アイスランド おまけ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 8 月 26 日(日)22 時 10 分 17 秒

写真Ⅲ



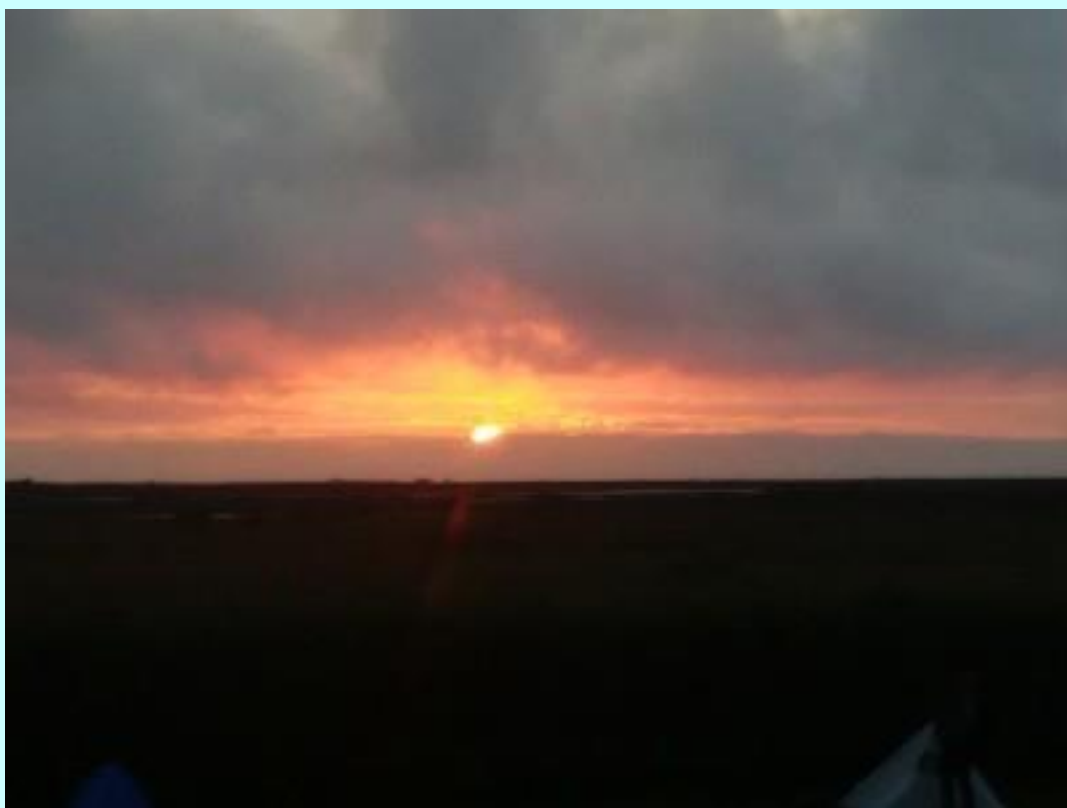


アイスランド おまけ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 8月 26日(日)22時 06分 50秒

写真Ⅱ





投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 8月 26日(日)22時 05分 17秒

写真



アイスランド おまけ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年8月26日(日)21時39分13秒

17日夕方、山からレイキャビックのキャンプサイトに帰り、スーパーで買い物をして夕食。アイスランドは物価が高く、日本の2倍くらい。下山祝いに豪華な夕食といきたいところであるが、そうとも行かず。ウインナーを湯がいて、ビールで祝杯。そして、シャワーと洗濯。

明日からレンタカーを借りようと予約サイトで試みるがうまくいかない。まあ明日にでもと思ったのが甘かった。

18日朝、スワップコーナーを物色していると、余り食料を置きに来たおじさんが、You are lucky!と言いながら、クーラーボックスの中からスパークリングワインを取り出して手渡してくれた。こんな幸運もあるのだと驚いた。これがこの日の運を使い果たしたのだとも知らずに。

さて、昨日の続きでレンタカーを借りようと予約サイトを色々試みるが全くダメ。それではと、歩いて周辺のレンタカー屋を訪ねてみるが、予約がないと無理。この金土日が最もハイシーズンようだ。

ノーカーと言われ続け、意気消沈してキャンプサイトへ戻る。キャンプサイトの受付のお姉さんにヘルプを頼むと、パソコンで調べてくれて車がある予約サイトを教えてくれた。でも、自分のスマホで試みるとうまくいかない。丸1日レンタカー予約失敗で無駄に過ごし、ヤケ気味に。夕食は、憂さ晴らしに高価なラムチョップを買ってステーキ。もらったスパークリングワインをポンッと開けて気分一新。夕食後、再度予約を試みると、成功。明日の朝から借りることができた。

19日9時にヨーロッパカーの事務所に車を受け取りに行く。市内で運転練習し、左ハンドルの感覚をつかむ。

まずは、世界遺産のシンクヴェトリル国立公園へ。地球の割れ目と呼ばれ、大西洋中央海嶺が地上へ現れた場所で北アメリカプレートとユーラシアプレートが新しくできるところ。次に、ゲイシール。30人ほどがカメラを構え次の間欠泉の吹き上がりを待っている様子が何だか面白い。グトルフォスの滝は水量が多く豪快。夕日に合わせてセーリヤントスフォスの滝へ。滝裏から見る夕日が美しい。この日は、滝の近くのキャンプ場でキャンプ。

20日野生のパフィンを見にアイスランド最南端のディルホラエイへ。崖に張り付くようにとまっていた時々飛び立っていく。情けなさそうな顔と必死な飛び方がかわいい。灯台までハイク。船で世界遺産のヘイマイ島へ渡る。1973年の噴火で町埋まり現代のポンペイと呼ばれている。時間が限られているので現地ツアーに参加。火口の地形を使ったコンサート会場やパフィンの生息場所、火山、溶岩の流れが手前で止まったラッキーハウスなどを見学。保護されたパフィンを見学して港へ戻る。

本島へ戻り、帰りの飛行場の近くのグリンダビックのキャンプ場へ車を走らせる。あまりの豪雨にテントを張る気にならず、急遽ゲストハウスを予約。今回初の宿泊。テントや雨具を乾かす。近くのブルーラグーンに行く予定だったが、深夜も早朝も予約がいっぱいで諦め。

21日ゆっくり朝食を摂り、帰国準備。余裕をもってケフラビック空港のレンタカー事務所に車を返し、空港でゆっくり時間を過ごす。午後発、フランクフルトの空港ベンチで1泊。

22日フランクフルト市内で観光。レーマー広場を見学。午後の関空便の待ち時間に久しぶりの日本語が聞こえてきてホッとする。

23日朝、不規則な生活に時差もあまり感じないまま、関空着。

10/6 秋の駒王集会参加者状況

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018年8月26日(日)21時00分36秒

甲南山岳会 秋の駒王集会参加者

雨宮宏光、鈴木頼正、越田和男、武田雄三、安井正、伊丹徳行、浪川純吉、石原浩二、
井上知三、平井幹男、渋谷一正、川村静治

現在 12 名です。

アイスランド ロイガヴェーグル3日目

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 8 月 26 日(日)18 時 14 分 36 秒

3 日目写真Ⅱ





アイスランド ロイガヴェーグル3日目

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 8月 26日(日)18時13分2秒

3日目写真続き





アイスランド ロイガヴェーグル3日目

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 8月26日(日)17時57分45秒

17日火山灰の丘を下っていくと、左の大きな氷床を持った山からの激流に橋が架かっている。対岸へ渡ると火山灰の河岸段丘。下につれて、草や灌木が現れ出す。遠くに口を開いた魚の頭のような岩山が見える。自然の造形の不思議。氷河解けの茶色く濁った川を渡渉。脛ほどの深さであるが、川幅があるので足がしびれるように痛い。

北極白樺の丘に登る。今までの火山灰台地から緑の森に入ると、なんだかとても癒された気持ちになるのが不思議。森を超えて少し下ると、ゴールのスルスモルクに到着。芝生のベンチで昼食。14：30のバスでレイキャビックのキャンプサイト戻る。

基本的に雨の日が多く、晴れていても急に雲が現れて時雨が降るといった極北の変わりやすい天気。ロイガヴェーグルは3泊4日でトレースすることが多いようですが、天気を考えて今回は2泊3日で行動しました。あまり疲れを感じなかったのは、やはりその景観が素晴らしかったからでしょうか。





アイスランド ロイガヴェーグル 2 日目

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 8 月 26 日(日)17 時 27 分 1 秒

2 日目写真続きⅡ





アイスランド ロイガヴェーグル 2 日目

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 8 月 26 日(日)17 時 24 分 54 秒

2 日目の写真続き





アイスランド ロイガヴェーグル 2 日目

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 8 月 26 日(日)17 時 21 分 25 秒

16 日この時期、白夜ではないが、朝 4 時頃から夜 10 時頃まで明るい。5 時頃起きると晴れているので、朝食前に近くの山に一人で登ってみる。稜線に上がると、昨日超えてきた山並みと、今日進むべき方向がはるか遠くに見渡せる。とてつもなく広い。

荷物をまとめて、7：25 出発。氷河や砂の丘を越えて歩みを進める。黒い岩山を超えると、遠くに今日のキャンプ予定地のアルフトヴァトンがある湖が見える。一気に下り、地衣類やコケで覆われた緑の丘を進む。アルフトヴァトン小屋で昼食。スワップコーナーでブロッコリースープをゲット。まだ時刻が早いので、次のヴァンギルまで行くことにする。丘を越え、脛ほどの深さの川を靴を脱いで渡渉。ホーストレッキング隊がすれ違う。人を乗せているのが 10 頭ほど、裸馬が 20 頭ほどが隊列を組んで壮観。

ヴァンギルは、緑の山に囲まれた美しいキャンプサイトである。手続きをしてテントを設営しながら、天気の良いうちにもっと先へ進む方が良いかもと考え出した。テントをたたみ、キャンプ代を払い戻してもらって、さらに先に進む。

次の渡渉は、結構川幅が広い。対岸から渡り終えていた長身の男性に深さを訪ねると膝位とのこと。彼の膝ということは、私の股近くでしょう。靴もズボンも脱いで、パンイチ渡渉。そこから先は、広い火山灰台地となる。乾燥して埃っぽい中をひたすら忍耐の歩行で、ボトナルに 18：45 到着。11 時間を超える行動であるが、興奮してアドレナリンが出すぎているのか不思議と元気。



アイスランド ロイガヴェーグル 1 日目

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 8 月 26 日(日)16 時 24 分 47 秒

1 日目の写真続き



アイスランド ロイガヴェーグル 1 日目

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 8 月 26 日(日)16 時 22 分 27 秒

アイスランドのロイガヴェーグルに妻と行ってきました。日本ではあまり知られていないようですが、欧米のトレッカーの間ではとても有名で一度は行ってみたい憧れの地とのことです。進むにつれて次々と変化する景観とその美しさは想像を絶し、言葉に表すことも写真で表現することもできず、山の中でただ茫然と立ち尽くすこと度々でした。

8 月 13 日関空発フランクフルト経由で、深夜にケフラヴィーク国際空港へ。そのまま空港で仮眠。

14 日朝、バスで首都レイキャビックのキャンプサイトへ。キャンプ文化が発達していて、町々にキャンプ場が用意されている。情報通りキャンパーが不要物を置いていくスワップコーナーでガスカートリッジやいくつかの食料を手に入れることができた。靴や寝袋まで置いてある。今日はここでキャンプの予定であったが、午後のバスで登山口のランドマンナロイガルまで行くことにする。

バスは火山地帯の荒れ地を走り、夕方ランドマンナロイガルにたどり着いた。キャンプ場は大賑わい。川沿いの木道の向こうに湯気と人だかりが見える。早速水着に着替えて、入浴。川の水は冷たいが横からの小さな滝は熱湯で、ちょうど良い混ざり加減の所に人が集まる。ピキニのお姉さんを交え、各国の老若男女と混浴。

15 日朝から雨であるが、雨具を着て出発。ロイガヴェーグルの道に入ると意外と人が少ない。皆がロングトレールに行くわけではなく、ここをベースに色々な日帰りトレールに行く人も多いようだ。

溶岩がゴツゴツ積み重なった地帯を超えると、地面のあちこちから蒸気とガスが噴き出す地熱地帯、砂地の丘を登っていくと雪原が現れる。やがて茶色だった地面が黒色に変わる。岩をよく見ると、すべて黒曜石で雨に濡れた岩肌が宝石のように輝いて美しい。もうひと山登り終わると、フラプティンヌスケルのキャンプ場に着く。黒曜石を積んで風よけの石囲いにしてあった。





映画「クレイジー・フォー・マウンテン」

投稿者：越田和男 投稿日：2018年 8月22日(水)11時01分1秒

福田信三さんお勧めの映画を上映終了間際に観てきました。

オーストラリア 2017年

英語原題"Mountains" オーストラリア 2017年

なぜか邦題「クレイジー・フォー・マウンテン」

空撮（ドローンも使用か？）の登攀シーンの迫力を見るだけで疲れます。極限スキーやダイビング場面はもっと疲れました。ナレーションで山そのものと、その登攀史の説明が余りにも無さ過ぎかなと、やや不満。この映画を観た初心者で、俺もやりたいと感じた人が若し居たら、やはりクレイジー！！

霧ヶ峰、美ヶ原

投稿者：川村静治 投稿日：2018年 8月21日(火)16時25分57秒

北八ヶ岳から美ヶ原へ娘、孫はじめ家族で行ってきました。

縞枯山荘はロープウェイを降りて坪庭と呼ばれる溶岩原をを経て楽につきます。下りのロープウェイを節約して歩いたのが結構こたえました。

2 番目は白駒池、駐車場から軽い登りを楽に歩けます。ボート遊びをする人もいます。

3 番目は美ヶ原の牛伏山から見た穂高、槍から白馬に至る北アルプス。この日はくっきりと見えました。



(無題)

投稿者：平井吉夫 投稿日：2018年 8月 19日(日)21時 06分 41秒

今夕、NHKテレビで「北アルプス、ドローン大縦走～剣岳・立山」の再放送を観ました。これまでプロの写真家が命がけで撮ったものでも見られなかった映像がばんばん出てきて興奮しましたが、かつて歩いた路や岩場が出てくると、酒を呑みながら観ていたせいもあって、しきりに涙が出るのに閉口しました。

秋の集会の返信葉書

投稿者：井上 知三 投稿日：2018年 8月 14日(火)21時 00分 59秒

事務担当からの訂正とお詫び

昨日、送付いたしました葉書の返信の住所に誤りがありましたのでお詫びと訂正を致します。

返信面に西宮市 相生町 6-7とありますが

正しくは 6-17 です。

アララト山

投稿者：平井吉夫 投稿日：2018年 8月 14日(火)09時 58分 38秒

アララト山のノアの箱船探しの歴史を翻訳したことがあります（「図説・超古代の謎」河出書房）。そこにメスナーが顔を出しているんですよ。イエティ探しもそうだけど、こんな所でもメスナーは商売に精を出してるんですね。

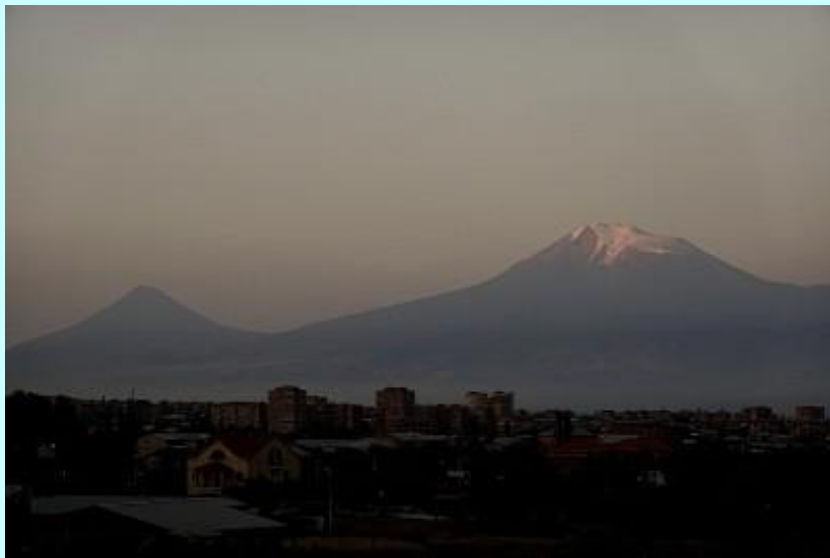
コーカサス

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018年 8月 13日(月)22時 06分 19秒

帰国しました。旅の最後の山、アルメニアの最高峰アラガツ山は頭の上は青空カンカン照りだがガイドさんが向こうに見えると言う方だけに雲、全く見えませんでした。

帰国の朝ホテルから散歩したらアララト山が全容を見せてくれました。これもクッキリでなく霞かかったようにぼやけてましたが山全滅の旅の唯一の山に感激しました。





秋の集会

投稿者：井上 知三 投稿日：2018 年 8 月 13 日(月)10 時 21 分 16 秒

事務担当よりお知らせいたします。

本日、秋の集会の案内はがきを会員の皆様に送付いたしました。
たくさんの参加者をお待ちしております。詳細は葉書をご覧ください。

アララト山

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018 年 8 月 11 日(土)23 時 17 分 4 秒

やっと見れました、頂上だけ。昔はアルメニアに在り今はトルコ領、アルメニアの人々の心の故郷であるこの山、ノアの箱船で有名です。5137m。
写真は米山さん撮影です。





Re: コーカサス

投稿者：越田和男 投稿日：2018 年 8 月 11 日(土)23 時 01 分 34 秒

> [No.2746\[元記事へ\]](#)

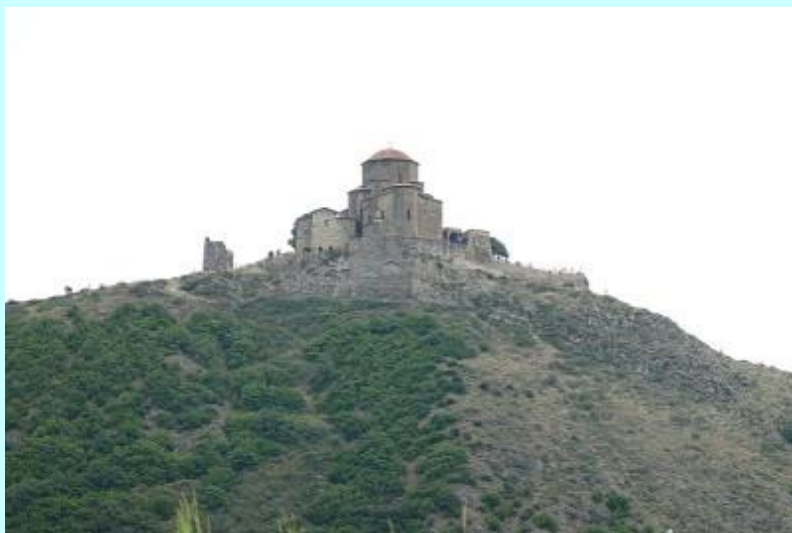
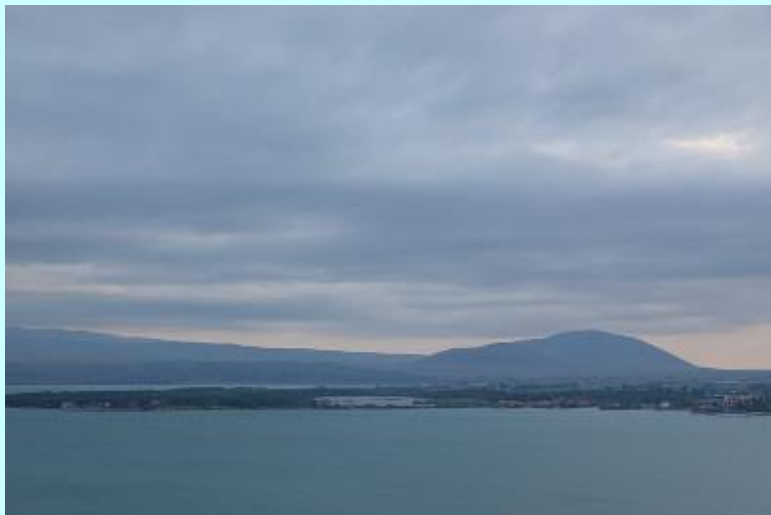
塩崎将美さんへのお返事です。

羨ましいです。体調良ければご一緒していたのに残念。晴れ男の塩崎が雨に遭うなんて、一寸ほっとしていますけど。18 世紀末に、かのママリーが試登したシハラなどじっくり眺めて来てください。グルジアワインも是非。

コーカサス

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018 年 8 月 11 日(土)03 時 56 分 13 秒

米山さんとコーカサスを旅してます。アゼルバイジャンのバクーからジョージアのトレビシを回り陸路アルメニアのエレバンに来ました。昨日は雨でハイキング中止、カズベキ山はガスの中、残念。旧市街や教会それに遺跡、飽きてきました。今日コーカサス最大のセバン湖を見ましたがまわりの山はガスで見えず。明日の天気期待です。



小仙丈沢 2

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 8月 7日(火)03時11分18秒

写真の続きです。





小仙丈沢

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 8月 7日(火)03時 07分 41秒

大森さんと南アルプスへ避暑に行ってきました。

8月4日仙流荘 7:15 のバスで北沢峠へ 8:00。林道歩きで、9:40 小仙丈沢出合。平凡な谷を詰めていて、2000m付近のキャンプ予定地に 11:00 到着。

谷が開けて、薪にする流木も一杯。でも、あまりに早いので、もっと上まで登ることにする。最初の大滝は、傾斜の緩い左岸を登って超える。2 番目の大滝は、右岸の支流の滝を登る。傾斜もゆるく、そのまま中段まで登る。そこから上も難しくはないが、高度もあるので念のため残地ハーケンでビレイ。これで核心部は終了。ここから先も感じの良い小滝が続き飽きることがない。まだら模様の 15 cm くらいのサンショウウオが滝に張り付いていた。

2 段のカールの下のカールでキャンプ地を探すที่เหมาะสมな平地がない。仕方がないので上のカールまで登り詰めると、ハイマツの陰に平らな場所を見つけテント設営 15:30。5 分ほど下って水を汲みに行く。前の利用者が集めた薪が山積みになっているが、高山帯なので生態系へのダメージを考えて焚火は自粛。夕方、パラリとわか雨。

稜線がすぐそこに見えていて登山者の声が聞こえていたが、夕方になると誰一人いない。静寂に包まれたこの広いカールの空間を我々だけで独占しているかと思うと、何とも言えぬ満足感。

5日 6:00 発、カールの中で最も傾斜の緩い場所を選んで稜線へ登り上げる 6:40。ザックをデポして登山道を辿り、8:00 仙丈ヶ岳山頂へ。ツアーの団体客で大混雑。山頂の標識と写真を撮るのも順番待ちの行列ができています。快晴の空の下、富士山、北岳、間ノ岳と日本の高山ナンバー 1～3 が並んで見えている。のんびりした後、一気に下山。ツアーの団体さんを小仙丈ヶ岳のトラバース道で抜いていく。膝がガクガクいだった頃、北沢峠着 10:40。

バスの便は 13:05 となっているが、28 人そろえば臨時便が出るとのこと。しばらく待って、11 時過ぎに

バス発車。仙流荘で入浴と昼食。そのあとは渋滞前の高速をひたすら走って神戸へ。

久しぶりの沢登り。釣りも焚火もできなかったのは残念でしたが、滝のしぶきに打たれながら涼んできました。でも帰ってきたら、家は酷暑でした。





お勧め本『辺境中国』

投稿者：越田和男 投稿日：2018年 7月 29日(日)14時 41分 17秒

デイヴィッド・アイマー著 近藤隆文訳

『辺境中国』—新疆、チベット、雲南、東北部に行く—

白水社 2018年 4月 定価 ¥2,800—

原題；The Emperor Far Away - Travels of The Edge of China-
(皇帝の遙か遠い地—中国辺境の旅—)

著者は英国人ジャーナリスト。長期間にわたり新疆ウイグル、チベット、雲南、中朝国境、中ロ国境など辺境を取材した紀行集。特派員時代の人脈をフル活用し、現地辺境の民、即ち少数民族の本音と建て前を興味深く述べている。国境を越えた国々、例えば新疆の取材ではカザフスタンやキルギスへも足を運んだ。この種の取材における、白人かつ英国人であることのメリット、デメリットも各所に表れていたりするのも面白い。



隠岐、ローソク島

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018年 7月24日(火)11時31分7秒

弁当忘れても傘忘れるな、と言われる山陰の4日間の旅はカンカン照り、やはり私は晴れ男？日頃の行いが良いのか？

夕日と岩とカメラを一直線にするとローソクが燃えてる様な写真が撮れるそうです。観光船に乗るとこの時期は写せるそうですが我々は陸からで残念、でも綺麗な夕日に満足。

ドローンを海上に飛ばし撮影してる人がいました。見てると欲しくなりましたが操縦は難しいのかな、誰でも簡単に飛ばせるのでしょうか？





酷暑お見舞い

投稿者：越田和男 投稿日：2018年7月24日(火)10時10分22秒

連日の猛暑日。先週のこと。一寸でもこの暑さから逃れられるかと思って、乗鞍山麓の一ノ瀬と上高地の梓河畔をそれぞれ小一時間散歩しましたが、やっぱり暑かった。穂高の残雪の少なさも異常でした。

実は、この月初めには、梅雨のないはずの北海道で梅雨前線に停滞され連日の雨。花期もすっかり狂って、見れるはずの花々が見られなかったりで散々でした。福田信三さんも同じ目に遭われたとか。やっぱり何かおかしいです。

暑中お見舞い申し上げます

2018年 盛夏

越田和男

奥羽高原



隠岐 3

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018年 7月 15日(日)22時 37分 36秒

600円乗り放題で島前の島々を周り最後はフェリーで島後に渡りました。





隠岐 2

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018 年 7 月 14 日(土)20 時 03 分 27 秒

隠岐の写真





隠岐

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018年7月14日(土)19時55分42秒

隠岐に来てます。のんびりと良いところです。今日は路線バスと歩きで摩天崖から国賀海岸を巡り観光船に乗りました。





山の映画、クレイジー・フォー・マウンテン

投稿者：福田信三 投稿日：2018年 7月 12日(木)23時 38分 31秒

山の映画が近日公開予定です

内容はともかく、世界中の山、八峰が見れます

<https://crazy4mountain.com/>

六甲山のランドマークが消えた？

投稿者：福田信三 投稿日：2018年 7月 10日(火)11時30分51秒

六甲山ホテルは2017年末で営業が終了、現在閉館中です。阪急ホテルズが八光自動車工業に譲渡したとことで2019/2020年頃に新装オープンのようなようです。営業内容などは未定とのことです。旧館を含めて建物などは残るようですが六甲山ホテルの名前は消えました。



梅雨空の羊蹄山

投稿者：福田信三 投稿日：2018年 7月 4日(水)18時01分29秒

7月2日 梅雨の無いはずの北海道
ニセコから札幌の道中で



Re: 阪神大水害

投稿者：越田和男 投稿日：2018 年 7 月 1 日(日)23 時 34 分 57 秒

> [No.2729\[元記事へ\]](#)

大森雅宏さんへのお返事です。

昭和 13 年の阪神大水害の痕跡が、私が甲南に入った昭和 20 年代の後半にまだキャンパスに残っていました。グラウンドの南側に変てこな小山があり、遊び場所になってたのですが、これが水害時にグラウンドをはじめ構内に流れ込んできた土砂を学生、教職員総出でモッコで運んで積み上げたものだったと聞かされました。重機のない時代、これはダンプカー何十台か百台かしれませんが、大変な量だったことでしょう。後に図書館が出来た場所です。懐かしく思い出しています。

細雪

投稿者：大森雅宏 投稿日：2018 年 7 月 1 日(日)23 時 34 分 17 秒

お金持ちの船場の四姉妹の結婚話のあれこれ、みたいな筋ですよ。

甲南の書生さんに取材していても、不思議はないような気がします。

徳末さんが、山本富士子か岸恵子か吉永小百合か古手川裕子か、どの御嬢さんにどんな具合に関連するんでしょう。

徳末さんとは部室で一度だけ話をしたことがあります。

竹園ではだいぶ距離の遠い並びでしたから、お話はなし。

私は細雪を読み切った記憶がないのですが、この間 B S で映画をやっていました。

どこかにあったはずの文庫本を折に開いてみようかと思います。

大森さんへ

投稿者：飯田 進 投稿日：2018 年 7 月 1 日(日)09 時 44 分 5 秒

以前その災害を 細雪 で取り上げられていて、そこに登場する学生さんが、俺たちだ、と徳末さんがおっしゃっていただいたのと違いますか。

阪神大水害

投稿者：大森雅宏 投稿日：2018 年 7 月 1 日(日)08 時 49 分 15 秒

神戸はまだ梅雨明けしていませんが、今日は青空です。

突然ですが、80 年前の昭和 13 年 7 月 3 - 5 日の豪雨で阪神大水害。
香月さんや鷺尾さんの話が思い出されます。

当時の様子を甲南高等学校が書籍にしています。

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1876548/50>

本の途中ページが出てきますから見たい方は前からどうぞ。

国会図書館のデジタルアーカイブです。

甲南高等学校繋がりをもう一つ。

<http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1278214>

学校の年次報告みたいです。(昭和 7 - 8 年)

授業料や進路、後ろのほうに名簿も。

なんで今頃こんなことしてんの？

山嶽寮のホームページ掲示板のダイジェストの作業中なんです、ちょっと飽きてきて。

一夜漬けの試験前なのに他のことしたくなることって、ありましたでしょう。

山嶽寮

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018 年 6 月 25 日(月)17 時 37 分 3 秒

山嶽寮の原稿募集中ですが今日現在集まった原稿は 0 件です。

どなたからも原稿の投稿はありません。

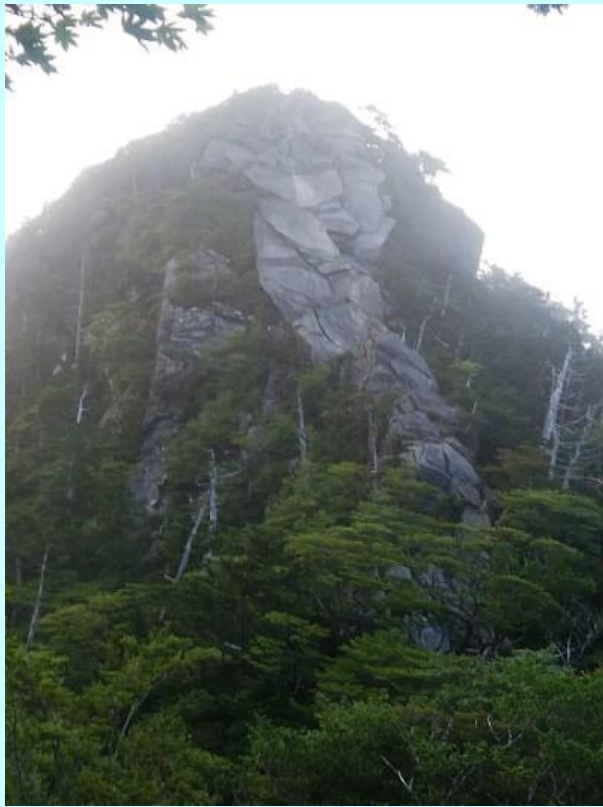
皆さん何か書いてください。

お願いします。

大峰 釈迦が岳 3

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 6 月 18 日(月)22 時 27 分 13 秒

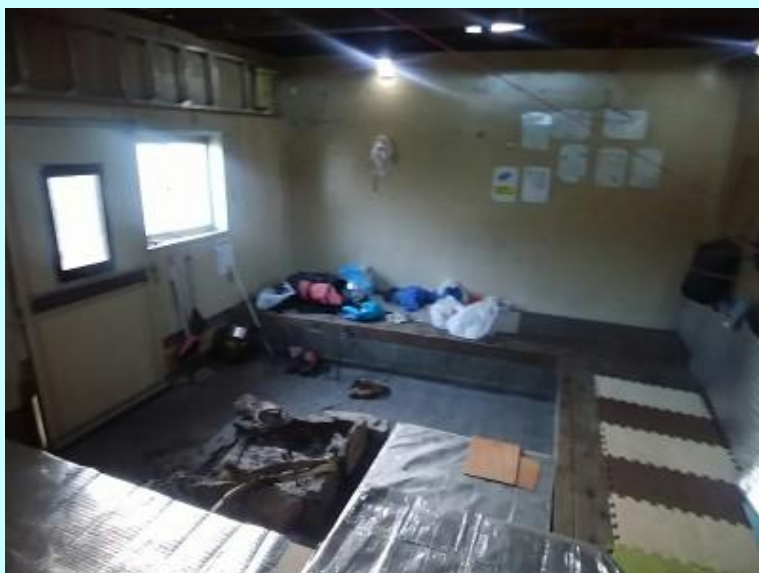
写真の続きです。



大峰 釈迦が岳2

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 6月 18日(月)22時 23分 43秒

写真の続きです。



大峰 釈迦が岳

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年6月18日(月)22時21分48秒

この土日は、梅雨の中休み。土曜の朝から準備をして出発。

6月16日、12：20に旭峠の登山口駐車場発。とりあえず登山道を辿り、稜線に出ると登山道と反対方向に尾根を下る。手ごろなコルから枝沢を下って、13：30赤井谷に降り立つ。沢装束に履き替え、谷筋を辿る。兩岸の巨大なミズナラが原生感を引き立てる。穏やかな谷で、次々と現れるナメ滝をジャブジャブと越えていく。淵には大きなアマゴが泳いでいるが、釣り道具を持ってこなかったので今回は殺生無し。深仙宿への支流を辿り、最後は背の低い笹原を上り詰めると、ジャストで深仙宿のお堂と避難小屋へ到着 17：00。

テントも持っているが、他に誰も居ないので避難小屋を独占使用させてもらう。太陽電池によるLED照明があり、スマホの充電もできる。ただし、電波は圏外。囲炉裏があり焚火をするが、煙の逃げ場がないのでスモークド山本になりそうのため、炭火だけ残して薪は外へ出す。酒もなし、御馳走もおやつもなし。時間を持て余して、置いてあったゴルゴ13を読みふける。時々、外で物音がするのでのぞいてみると、すぐ近くに10頭ほどのシカの群れ。ドドッと逃げるが、しばらくするとまた登場。この辺はシカの餌場なのか、朝までその繰り返し。夜は満天の星空、でも寒いのですぐに小屋へ戻り寝袋の中へ戻る。

17日5：30発で大日岳の往復約1時間。結構な岩場に鎖が垂れているが、これは修験者専用との看板があり、裏の迂回路から登る。

6：30深仙宿に戻り、釈迦が岳に登る7：30。ここまで来ると結構人に出会う。晴れてはいるが、太平洋からの湿った風が吹くと、尾根上は一気にガスがかかり展望無し。少し下ると、千丈平。水場もあるそうでテントが数張り。登山道を下ると、老若男女が次々登ってくる。人気のルートのような。10：00駐車場へ。

11：00オープンの温泉に一番風呂。御所でニンニクのきいた天理スタミナラーメンを食べて、パワー復活。15時過ぎに神戸に帰りました。

若い頃、岩場の高度感であまり恐怖心を抱いたことがありませんでした。しかし、今回大日岳の岩場を覗くとお尻がモゾモゾ。この歳になって、やっと普通のおじさんになってきました。





Re: 武田六郎さん銘板取付

投稿者：越田和男 投稿日：2018年 6月 18日(月)14時 59分 13秒

> [No.2723\[元記事へ\]](#)

松下哲夫さんへのお返事です。

レリーフ銘板の管理、取り付けをきっちりやっていただき感謝。

小生の分、多分当面必要ないとは思いますが、よろしく。

安心してます。

武田六郎さん銘板取付

投稿者：松下哲夫 投稿日：2018年 6月 17日(日)16時 43分 34秒

訃報の掲示を知り、銘板（武田陸郎さん）を取付致しました。
謹んでご冥福をお祈り致します。



若手 OB の集まり

投稿者：塩崎將美 投稿日：2018年 6月 7日(木)13時 23分 12秒

有志が新平井温泉に集まりワイワイやりました。





訃報

投稿者：井上 知三 投稿日：2018 年 6 月 4 日(月)06 時 20 分 33 秒

お知らせいたします。

武田六郎 様 昭和 13 年旧制高理科卒・丸山照夫 様 昭和 25 年旧制高文科卒の両先輩がお亡くなりになりました。

ご冥福をお祈りいたします。

神戸大学小屋

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 6 月 3 日(日)20 時 43 分 48 秒

6 月 2 日 3 日で、氷ノ山の神戸大学小屋の整備のお手伝いに行ってきました。

チェーンソーで倒木を薪にしたり水源からのパイプラインを整備したり、学生さんだけではなく顧問や副顧問の先生方も参加。

2日には、金井健二さんが陣中見舞いに上がってこられました。お元気ですね。

3日は4時台に起きて山頂へ。御来光がとても赤かったです。

白くて不気味なギンリョウソウが群生していました。



(無題)

投稿者：平井吉夫 投稿日：2018年5月25日(金)00時47分14秒

肺を右も左も癌にやられて、坂道や階段がつかなくなり、山登りはできなくなりましたが、ありがたいことに、ほとんど毎晩、登山の夢を見ます。夢の中の登山は疲れることがまったくなく、死んだガチャやコブク、まだ生きているコッシンやボンやドングリやイイチャンが出てきて、目覚めてからも至福感に包まれます。これは、ひょっとしたらボケ現象なのかもしれませんが、眠るのが楽しみになりました。ただし、夢の中の登山は、いつも道に迷って目的地に行きつけません。

火事 2

投稿者：飯田 進 投稿日：2018年5月24日(木)12時54分40秒

火事は消えました。消えたら消防車が増えました。



火事

投稿者：飯田 進 投稿日：2018 年 5 月 24 日(木)11 時 27 分 8 秒

ただ今我が家の隣が燃えております。消防車来るは、警察が来るは、もう、てんやわんやです。



中井久夫全集

投稿者：越田和男 投稿日：2018 年 5 月 21 日(月)19 時 02 分 33 秒

中井久夫先輩（昭和 27 年新高）の全集第 6 巻の紹介記事が
5 月 19 日（土）朝日の書評に掲載されていたので、添付しておきます。

中井久夫集6 1996-1998

いじめの政治学

中井 久夫(著)

みすず書房 372円



なかい・ひさお 34年生まれ。精神科医。『カヴァッス全集』の著者で読者文学賞、エッセー賞『家業の復興』で毎日出版文化賞。昨年からは月刊誌『中井久夫』を創刊。

いじめ、ひさお 34年生まれ。精神科医。『カヴァッス全集』の著者で読者文学賞、エッセー賞『家業の復興』で毎日出版文化賞。昨年からは月刊誌『中井久夫』を創刊。

いじめ、ひさお 34年生まれ。精神科医。『カヴァッス全集』の著者で読者文学賞、エッセー賞『家業の復興』で毎日出版文化賞。昨年からは月刊誌『中井久夫』を創刊。

評・桐谷 行人

朝日新聞

見えない隷従化が進む時代に

本書は、精神科医中井久夫の全著集である。一九九六年から一九九八年までに書かれた論文やエッセイが収録されている。私の知る限り、かつて精神医学に携わった人は、同時に文学に造詣の深い人が多かった。その中でも中井氏は際立っている。本書は、本書に収録されている論文やエッセイの選集である。この選集の題名は「いじめの政治学」という。これは、いじめという現象を、政治学という観点から捉えようとする。いじめは、政治学という観点から捉えようとする。いじめは、政治学という観点から捉えようとする。

いじめ、ひさお 34年生まれ。精神科医。『カヴァッス全集』の著者で読者文学賞、エッセー賞『家業の復興』で毎日出版文化賞。昨年からは月刊誌『中井久夫』を創刊。

いじめ、ひさお 34年生まれ。精神科医。『カヴァッス全集』の著者で読者文学賞、エッセー賞『家業の復興』で毎日出版文化賞。昨年からは月刊誌『中井久夫』を創刊。

スズコキャンプ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 5月 20日(日)23時 35分 2秒

6月19日大段が平は雨、しかもとても寒い。大森さんと二人で山に入る。もう、いつもの神戸大小屋周辺まで上がるのはやめにして、大段が平のすぐ上でスズコ採り。さすがによく人が入るようで、採られた跡が一杯。細いものが多いので、ある程度採ってからは太い物だけを厳選。気が付けば、大収穫。

いつもの宴会場所に着く頃には、雨も止み気味に。ひたすら皮のムキムキ作業に飽きたころ、湯がいたスズコのマヨネーズ和え、カツオ醤油、ワサビ。持ち寄っていただいた鹿肉、ワッフル、水ナス、フキ山椒、そしてワインと焼酎で、宴会スタート。最後は鍋に。私は飲みすぎて、いつのまにか車に入って熟睡。

20日早朝散歩のついでに破竹タケノコ採り。道の近くで2本見つけ、上に登ればもっとあると思いきや、猪の足跡と掘られた穴だらけ。葉山椒も採取してお土産に。

鍋の出汁で雑炊を食べて解散。

天気には恵まれませんでした、いつもお元気な皆様に集まっていたき、ワイワイと楽しい時間を過ごすことができました。

ご参加の皆様、有難うございました。

スズコキャンプ、楽しかったです。

投稿者：柏 敏明 投稿日：2018 年 5 月 20 日(日)19 時 04 分 0 秒

山本さん

昨日、今日と、すっかりお世話になり有難うございました。

宴会用だけでなく、お土産に頂くほど沢山のスズコを、雨の中、大森さんと取って来て頂き、申し訳ありませんでした。お蔭で、スズコ料理にユーさん差し入れのシカ肉、美味しいお酒、色んな話。楽しかったです。

帰りにヤッさんと塩さんとで、生野町の黒川ダムに寄って来ました。

帰って調べると、ロックフィルダムと云うそうですが、岩を積み上げて作った一見の価値ありのダムです。近くに温泉もあり、是非、足をのばして下さい。

雨のスズコ

投稿者：大森雅宏 投稿日：2018 年 5 月 20 日(日)18 時 31 分 41 秒

山本お誘いのスズコキャンプ、行ってきました。

雨。

年々しんどくなりますが、まあ修行と思って。

いつもの場所で宴会だけご参加のみなさんと合流、時間を忘れて飲みました。

修業は帰ってからも。

採ってきたスズコ、皆さん奥ゆかしく少ししかお持ち帰りになりません。

そんなわけで、残ったスズコ、家で黙々と皮むき。

修業。

御参加のみなさん、左から、塩崎・安井・武田・柏・山本の各氏、右端大森。



Re: `スズコキャンプ`

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 5月 19日(土)02時 18分 8秒

> [No.2711\[元記事へ\]](#)

柏様

参加の件、有難うございます。

よろしくお願いします。

`スズコキャンプ`

投稿者：柏 敏明 投稿日：2018年 5月 18日(金)11時 05分 56秒

山本さん

急で申し訳ありませんが、塩崎さんの車に乗せて貰って、

スズコキャンプに参加させていただきます。

お世話になりますが、宜しくお願いします。

Re: スズコキャンプ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 5月 14日(月)23時 31分 2秒

塩崎様

テントを車に積んで行きます。

今のところ、山に入るのは大森さんと私の二人だけ。

天気も雨模様。

スズコ、余り沢山は採れないかもしれません。

Re: スズコキャンプ

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018 年 5 月 14 日(月)12 時 08 分 56 秒

安井さんと 2 人で宴会だけ参加させていただきます。
天滝の東屋に適当に行きます。
テント 1 張を貸して欲しいのですが。
宜しくお願いします。

すずこキャンプ

投稿者：武田雄三 投稿日：2018 年 5 月 12 日(土)22 時 09 分 44 秒

何時も乍らの楽しい企画を有難う。
宴会より参加、何時もの場所に 16 時頃行きますので宜しくお願いします。

すずこキャンプ

投稿者：おーもり 投稿日：2018 年 5 月 7 日(月)18 時 41 分 55 秒

今年も時期になりました。
参加します。よろしくお願いいたします。

おーもり

スズコキャンプ

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 5 月 6 日(日)09 時 38 分 9 秒

天気が荒れる予報だったので、連休の北アルプス行きは中止しました。そのかわりに昨日氷ノ山にスズコの下見に行ってきました。
ブナの新緑が鮮やか。スズコももう既に出始めていました。暖かいので例年より早いですね。いつもの宴会場所も綺麗でした。
ということで、スズコキャンプを 5 月 19,20 日に行おうと思います。19 日 10:00 に大段が平に集合でお願いします。夕方、宴会からの参加も歓迎です。
参加される方は、掲示板等でご連絡下さい。





投稿の編集

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018年5月4日(金)11時47分16秒

飯田様

自分の投稿は削除したり編集したり出来ます。他の人の投稿は触れません。管理人だけが削除したり編集したり出来ます。

ページの一番下に投稿の編集というのが有りますからクリックしてみてください。一度お試しください。

間違い

投稿者：飯田 進 投稿日：2018年5月4日(金)09時38分37秒

すみません、原が間違っていました。

遅雁が 腹摺りて飛ぶ お山かな。

雁ヶ原摺山

投稿者：飯田 進 投稿日：2018 年 5 月 4 日(金)09 時 35 分 8 秒

1989 年 11 月 4 日 登ってます。小生の個人投稿欄見てください。
でもよく登る気になりましたね。偉い！

(無題)

投稿者：平井吉夫 投稿日：2018 年 5 月 1 日(火)20 時 14 分 52 秒

コッシン、偉い。あの腰で、よう雁が腹摺りに登った。ほんまに偉い。

雁ヶ腹摺山

投稿者：越田和男 投稿日：2018 年 5 月 1 日(火)14 時 17 分 58 秒

先日、例によって腰痛をだましながらのよちよち里山の歩きの延長で、山梨の雁ヶ腹摺山（ガンガハラスリヤマ 1857m）に登ってきました。関西の方には馴染みのない変てこな名前の山ですが、五百円札の裏に書かれた富士山がここからの写真ということで有名です。今回ばっちり眺めてきました。

標高差 320m 登り標準タイム 1 時間のところを倍の 2 時間かかり、下りも一寸した鎖場の下降に難儀したりして、やはり 2 時間かかりました。浪川あたりにまた笑われそうですが、約 30 年ほど前に甲南の仲間（平井、大関、飯田）と登った時は、登り 60 分下り 40 分でした。若かったです。情けないことに、これからはもっと緩やかな遊歩道のついた里山歩きに限定せねばなりません。





1989.11.4 雁ヶ腹摺山(1857m)

(無題)

投稿者：平井吉夫 投稿日：2018年4月24日(火)11時13分0秒

慰霊祭の現場から牧野

ドングリ元会長が電話をくれて、一緒に部歌を唱いました。ありがとう。

お詫び

投稿者：平井幹男 投稿日：2018年4月24日(火)10時51分14秒

総会、慰霊祭と好天に恵まれて無事終了することが出来ました。

参加された皆様、お疲れ様でした。

さて、総会で会費の振込に関して、銀行と共に郵便局の口座に関する情報がPR不足で会員の皆様に周知されていないとのご指摘をいただき、本当に申し訳ございませんでした。

改めて掲示させていただきます。

(店名) 四〇八 (ヨンゼロハチ)

(店番) 408 普通預金 (口座番号) 3715307 甲南山岳会

宜しくお願い致します。

慰霊祭 (ロックガーデン)

投稿者：松下哲夫 投稿日：2018年4月23日(月)23時01分50秒

4月22日(日曜日) 芦屋川駅 10時出発。11時40分レリーフ着。レリーフに合掌し昼食後部歌合唱し現地解散しました。八木さんは仕事の都合で遅れて単独で参加となりました。

参加者(敬称略)、牧野(大36卒)、安井(大40卒)、石原(大44卒)、南里(大45卒)、井上(大48卒)、平井会長(大50卒)、松下(大52卒)、大森(大53卒)、山本(大56卒)、八木(大58卒)、森本親子(大H19卒)、川村(高40卒)、「ご遺族関係者」乾恵美子様、砂川辰彦様親子(横山さん(大42卒))

ご参加有難う御座いました。



無題

投稿者：高橋けい子 投稿日：2018年 4月 14日(土)08時 57分 2秒

山本君の雪桜の画像、なんと美しい！！

この写真をもう福井大先輩はご覧になる事はおできにならないのですね・・・

実は先日大森君より寄稿のお礼にと、部室の机の天板から作られた文鎮を頂き、大変感激して、久々にこのホームページを開かせて頂きました！（すみません！）そこで、福井大先輩のご訃報を知り、今年も総会でお会いできると信じておりましたのに残念です。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

総会欠席

投稿者：川野幸彦 投稿日：2018年 4月 12日(木)03時 51分 18秒

井上様

お元気ですか？総会は欠席です。仕事が入りました。申し訳ありません。よろしくお願いいたします。

雪桜 2

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 4月 8日(日)23時 43分 4秒

なんとも不思議な光景。



雪桜

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年4月8日(日)23時41分11秒

神鍋高原に行っていました。

7日、雨雲の合間に綺麗な虹が。
とても近くに感じました。

8日、朝目覚めると、一面の銀世界。
ちょうど満開に桜に雪が積もって、初めて出会う雪桜。



Re: 総会・慰霊祭

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年4月8日(日)18時43分53秒

> [No.2692\[元記事へ\]](#)

井上 知三様

すみません。

まだ葉書を出せていませんが、両方とも参加予定です。

天気が良ければ、昨年同様、土曜日は、高座の滝の上あたりでキャンプをしようかと企んでいます。

コシアブラは、今年は成長しすぎているような予感がしますので、天婦羅をあまり期待しないでください。

総会・慰霊祭

投稿者：井上 知三 投稿日：2018 年 4 月 8 日(日)09 時 03 分 5 秒

事務担当よりおせらせ

総会・慰霊祭の参加者は現在下記の通りです。

雨宮 宏光・鈴木 頼正・牧野 宏・二谷 和成・武田 雄三・福田 信三・村上 与利一・安井 正・柏 敏明・浪川 純吉・國分 廣昭・石原 浩二・南里 章二・井上 知三・平井 幹男・松下 哲夫・大森 雅宏・川野 幸彦・松山 弘和・森本 寛之 以上 総会出席者 20 名

牧野 宏・安井 正・國分 廣昭・石原 浩二・南里 章二・井上 知三・平井 幹男・松下 哲夫・大森 雅宏・川野 幸彦・森本 寛之・川村 静治 以上 慰霊祭出席者 12 名

多数の参加をお待ちしております。

福井さんの銘板

投稿者：松下哲夫 投稿日：2018 年 4 月 7 日(土)20 時 08 分 7 秒

今日、井上さんと銘板（福井實様）を取付しました。

謹んでご冥福をお祈り致します。 合掌

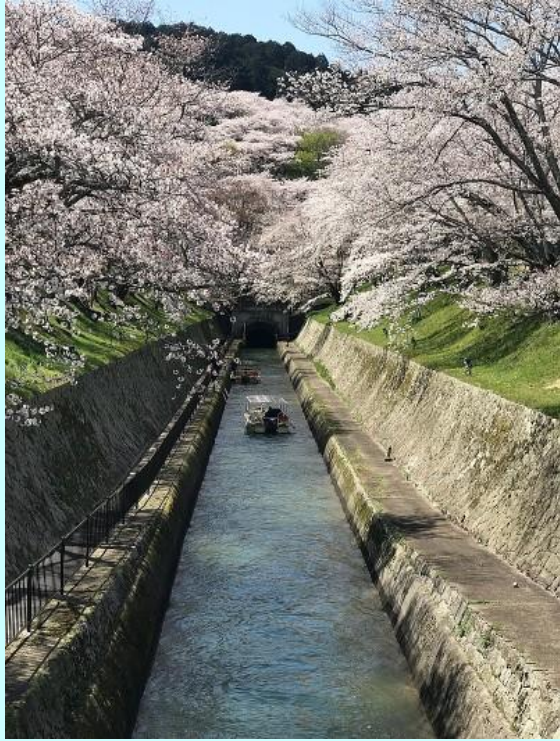


花見

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018 年 3 月 30 日(金)18 時 24 分 5 秒

大津へ行って来ました。カンさんの案内で満開の桜の疎水から三井寺を散策してきました。





ルートバートラック

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 3月 29日(木)19時42分19秒

写真です。





ルートバートラック

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 3月 29日(木)19時 34分 31秒

昨日、無事下山しました。前半は大雨に祟られて、道は川、崖は滝、大変でしたが、後半は雨もやみ、絶景を楽しみました。



桜

投稿者：飯田進 投稿日：2018年 3月 26日(月)11時 28分 36秒

ゆうべ五分咲きのでしたが、今朝になって満開に近くなってました。小川の郷にもようやく春がやってきたようです。



ニュージーランド

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 3月 25日(日)17時 41分 47秒

急に休みがとれそうなのと、ルートバーントラックのキャンプサイトにキャンセルが出たのが重なって、思い切ってニュージーランドに来ています。21日から全ての予約と準備を始めて、23日夜に出発というドタバタでしたが、なんとかクイーンズタウンにつきました。今日は買い物など準備をして、ゴンドラで展望台に行ったり、鳥公園でキーウィなど固有種を見て楽しみました。

明日デバイドというところから山に入って、28日にルートバーンシェルターに下山予定です。

今日は良い天気でしたが、明日から雨予報。コースのハイライトの27日は大雨とか。トホホ！





『未完の巡礼』

投稿者：越田和男 投稿日：2018 年 3 月 25 日(日)17 時 09 分 30 秒

神長幹雄著『未完の巡礼』

山と溪谷社 2018 年 3 月 定価 本体 1700 円

最近でた本でお勧めしようかなと思っていた矢先に、昨日の日経の読書欄に取り上げられていたので、書影と記事を添付します。著者は「山と溪谷」の元編集長で日本山岳会常務理事。毎月の図書委員会とその後の飲み会で、山と辺境の旅のことなど色々教えてもらってます。

本の中身は、小生の下手な紹介文より新聞記事を読んでいただく方がよろしいかと存じます。

未完の巡礼

日 本 '18.3.24(土)

神長 幹雄著



山岳雑誌「山と溪谷」に長く携わった元編集長の著者が冒険家の植村直己、写真家の星野道夫、登山家の小西政継ら6人の「冒険者」との交流を振り返った。話をしたり寄稿を依頼したりした思い出をたどり、彼らが旅した土地を訪ねてゆかりの人に会う。未知の領域に挑み続けた彼らに対する著者の変わらぬ敬慕の念が伝わってくる。

1976年、植村が北極圏1万2000mの単独大ぞり走破に成功したとき、著者は山と溪谷社に入社したばかりだった。4年後、同社の講演会の控室で初

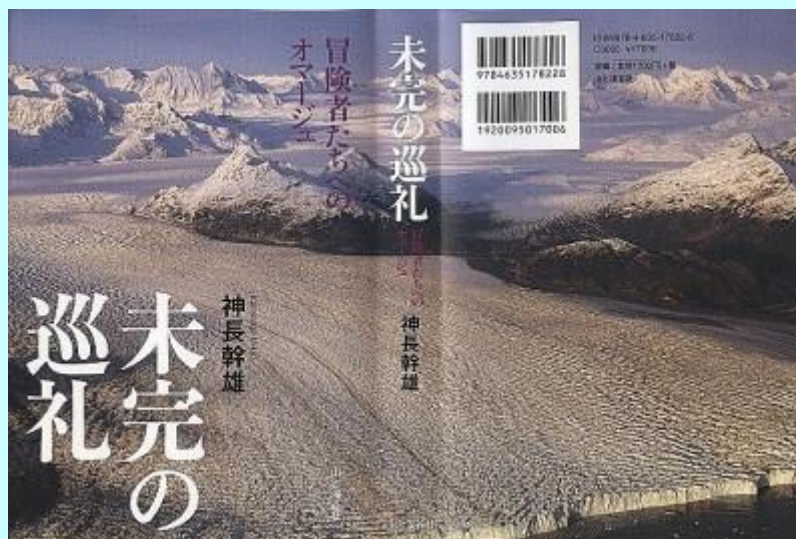
敬慕する「冒険者」たちの素顔

めて言葉を交わす。次にパーティー会場で会った際、インタビュアの約束を取りつけたが、植村の遭難で実現しなかった。

遭難から30年ほどたった2015年、著者は植村が滞在したグリーンランドの村を訪れる。現地の古老たちは植村に言葉を教えたり、服を作ったりした思い出を懐かしそくに話す。

アラスカの動物写真で知られる星野とは東京・新宿で偶然に出会い、酒を飲みながらすぐに打ち解けた。ロシアでの事故死から18年後の14年、著者はアラスカに飛び、星野がかつて訪れた村で彼を世話した「引き受け人」に会う。そこで語られる星野の思い出話も温かい。

旅先で人々の間に溶け込み、慕われていた「冒険者」たちの素顔の一端が垣間見える。(山と溪谷社・1700円)



福井さんのこと

投稿者：大森雅宏 投稿日：2018年 3月 22日(木)12時02分8秒

旧制の福井さんのお知らせ、ますます大正が遠くなります。

福井さんは昭和17年に7年制の旧制高校のご卒業。私の亡父は5年制の旧制中学を昭和15年に卒業しています。同い年かもしれない。

何かの折にそんなことを思い出して、大正11年・戌年のお生まれですか、とお尋ねしたことがありました。

「イヤ、僕は酉年。もう一年上」

医学部に進まれましたよね、には

「僕は薬学なんですよ、当時は医学部薬学科でした。でも白衣の時間よりラグビーボール追っかけてる方が長かった。ははは」

と澄んだお声でした。

私の勤務先が薬品に関係する団体ということから

「僕の家も薬屋でした。道修町のお宮さんの斜め前。商売は一番上の姉の連れ合いが継いでいました。福井七商店って言いました」

後日、道修町のお宮さん、少彦名神社の資料室で、昭和初期の道修町の屋号入りの地図を見る機会がありました。資料から起こした新しい地図でしたが、福井七商店とその並びを写真に撮って、福井七商店の後継企業である厚和薬品とか三星堂とかメディセオとかの資料と一緒に送りました。

「そうそうここにあったんですよ。厚和薬品は僕も役員になっていたし、懐かしい資料をありがとう」

と電話をいただいて恐縮したことがあります。

平生記念館にはよくおいでになりました。震災前のロックガーデンの堰堤に立つ髭の仙人みたいな写真も思いだされます。この前の甲南T o d a y でも旧制メンバーの記事の写真にお姿を拝見しました。お変わりなくお過ごしで、今年の平生記念館でもお目にかかることができれば、と思っていましたが、寂しいですね。

ご冥福をお祈りいたします。

机のこと

投稿者：大森雅宏 投稿日：2018年3月22日(木)11時49分26秒

平井吉夫様

部室の机の切れ端の到着確認、大きな場所でお知らせいただいて恐れ入ります。

先日の慰霊祭に関する書き込みを拝見し、ガチャさんと机のことを思い出してお送りした次第です。(75周年記念号に書いておられた「旧制・新制の間に」)

何年か前の部室の片付けの際、廃棄されるのは寂しいけれど、あんな大きなもの持って帰っても置く場所もないし、と机の天板だけ外して持ち帰って保管していたものから細工しました。

(無題)

投稿者：平井吉夫 投稿日：2018年3月21日(水)20時13分37秒

大森雅宏さんから、素敵なものを送っていただきました。山岳部室の古い大机の天板を材料に作った小さなケースで、中に「山嶽寮」と刻印のあるかわいらしい文鎮が入っています。金色なので、妻には金塊だと言ってあります。大森さん、お心遣い、ありがとうございます。

グリーンさんの思い出

投稿者：南井英弘(関西学院大学山岳会) 投稿日：2018年3月20日(火)07時43分25秒

グリーンさんの訃報に接しお悔やみ申し上げます。

初対面から素晴らしい方の印象有り。自分もグリーンさんのような温厚な顔になりたいと願いながら先輩のお元氣な様子を思い出し、大関邸での振る舞い、行動が目には浮かびます。

ラグビー部のOBでもあったと知り、もっと戦前の旧制高校のラグビー史についてもお聞きしたかった。

数年前、東京駅サピア・タワーのエレベーター内でお会いした時には共にびっくり。

先輩はパソコンを抱えて甲南事務所の「パソコン勉強教室」へ、私はお隣の関学事務所の「パソコン勉強会」に。

同じパソコン会、私は関学の最高齢者ですが、遥かなる大先輩がお隣に通っておられることを知り圧倒された思い出もあります。が、お蔭さまで、今なお一歩前進二歩後退を繰り返しながら大人の玩具をいじっています。

グリーンさんのご冥福をお祈りしています。

グリーンさん遂に逝く

投稿者：越田和男 投稿日：2018年3月18日(日)10時55分10秒

グリーンさんこと福井實先輩（昭和17年旧制甲南高校卒）は甲南山岳会の最長老のおひとり。昨年の山岳会総会の出席者名簿にお名前があったので、お住いの東京から単身神戸に出かけられるくらいお元気にして居られると理解し、そんなことなど今年の年賀状に添え書きした次第です。その後音信なく、いちどお電話してみようかなと思っていた矢先の急逝の報でした。

享年98歳（多分）の大往生とはいえ、残念至極、東京での山岳部のご常連が次々と亡くなり寂しさ一入です。

私にとっては、グリーンさんは甲南時代のラグビー部と山岳部の両方の先輩でした。戦後間もないころの中高時代にはよくグラウンドに來られてご指導を受けました。ラグビーでは一寸怖い大先輩でしたが、大学時代に一度山岳部の部室に見えた時には、打って変わったやさしさで、20歳近くも後輩の我々に仲間のようには話されていたのが印象的でした。

東京在住の山岳会の集まりにはほとんど皆勤で、海老名の大関邸での花見会では、焚火奉行を買って出られるなど、ことのほかご機嫌でした。温顔が忘れられません。ご冥福をお祈りいたします。

訃報

投稿者：井上 知三 投稿日：2018年3月17日(土)06時12分42秒

事務担当より

旧制17理 福井 實 様が本年1月27日に急死致しましたと長男の淳 様よりご連絡がありました。ご冥福をお祈りいたします。

(無題)

投稿者：平井吉夫 投稿日：2018年3月10日(土)22時12分56秒

慰霊祭のお知らせをいただきました。高校生のガチャと中学生の私の二人でブラック岩に取り付けた慰霊碑を、ガチャの慰霊のために参るときが来るなんて、思いもよらないことでした。でも、情けないことに、駅の階段にも苦勞する今の私には、高座の滝からブラックまで登る体力がありません。慰霊祭当日の4月22日には、まだ残っている全力を込めて、私の想いをロックガーデンに送ります。

訂正とお詫び

投稿者：井上 知三 投稿日：2018 年 3 月 10 日(土)12 時 21 分 0 秒

3 月 8 日のお知らせの平尾記念館が間違っていました。
正しくは平生記念館です。

お知らせ

投稿者：井上 知三 投稿日：2018 年 3 月 8 日(木)16 時 55 分 40 秒

事務担当より

本日 3 月 8 日 本年度の総会・慰霊祭の案内はがきを会員の皆様に送りました。
多数の参加をお待ちしております。

総 会：4/21【土】平尾記念館
慰霊祭：4/22【日】ロックガーデン

観梅会

投稿者：牧野宏 投稿日：2018 年 3 月 6 日(火)17 時 05 分 26 秒

3 月 3 日。絶好の観梅日和。
恒例の保久良さんに集まり、楽しいひと時でした。
安井幹事長 今年も大変お世話になりました。
ありがとうございました。



神戸大氷ノ山小屋

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 2 月 25 日(日)19 時 11 分 3 秒

神戸大山岳部の学生さん、OB と神戸大小屋利用で、ハチ高原までのぶん回しスキーツアーに行ってきました。
遠征同行メンバーの矢崎くんが猪肉一肩を持ってきたので、なんだかんだで私がさばくことに！焼き肉、鍋と

猪肉三昧。

朝の霧が風で飛ばされて、風下側だけ谷を埋めるように残り、幻想的な景色となりました。





梅見会

投稿者：平井幹男 投稿日：2018年2月24日(土)09時06分16秒

安井様

いつもすみません。

梅見会楽しみにしています、今回もぜひ参加させていただきます。

天気良ければ直接いつものベンチにお昼頃うかがいます。

観梅会

投稿者：安井 正 投稿日：2018年2月23日(金)12時58分11秒

今年の寒さに梅もびっくりか、今朝の保久良の梅はやっと蕾が膨らんできた感じ。

観梅会 3月3日(土) 保久良梅林 お昼頃から

なお、花見の余韻は「刈穂」「TOMATIN」赤 スパークリングで納めては如何でしょう。

降雨又は保久良はしんどい方は8丁目の飲み屋へ直接どうぞ。

万座

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年2月13日(火)01時09分59秒

婦恋の娘のところに行っていました。

万座スキー場でひと滑り。とっても寒く、万座亭の温泉に入って温まりました。ログ風で雰囲気は良いのですが、加水されていて薄い感じで残念。夏に行った豊國館のお湯が強烈な酸で、印象強すぎたのかもしれない。

近道をしようと除雪されていない道を進んでいると、前に5台ほど車がストップ。待っていても全然動かないので見に行くと、先頭車両がスタック。周りのみんなで押して動かだしても、また直ぐにスタック。相談してバックすることに。でも、後続の3台がバックでスタック。私が持っていたスコップで掘り起こしたり、木の枝を敷いたり、押したり、半日かけてやっとのことで除雪されたところまで脱出。

スタッドレス+チェーンでも、2駆では穴掘ってばかりで動けていなかったです。うちのスーパーカーは全く問題なく進めました。

帰り道も雪、雪、雪！ここまでくれば大丈夫と、恵那峡 SA で仮眠して目をさますと、フロントガラスに雪が積

もって真っ白。路面も真っ白。緊張ドライブ。
雪国を堪能してきました。

ついでに、往きに休憩がてら寄った諏訪湖のおみ渡りも。





雪見会のお礼

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 2月 12日(月)16時 13分 51秒

神戸大 居谷さんから雪見会のお礼です。

先日は雪見会へ、はじめて参加させていただきありがとうございました。

なつかしい平井さんや井上知三さんとお話できたばかりでなく

たくさん参加された甲南のつわものの皆様の迫力と陽気さに感銘を受けました。

今後ともよろしくお願いいたします。





秋の駒王集会

投稿者：渋谷一正 投稿日：2018年 2月10日(土)11時45分10秒

本日、やっと、去年の駒王集会の写真を郵送しました。
お楽しみください。

また、今年も10月に駒王に元気で集会を行いましょう！

雪見会

投稿者：飯田 進 投稿日：2018年 2月6日(火)14時10分3秒

雪見会ご苦労様でした。小生4日 バぶさんの写真撮影にお供して、糸魚川から米山へ、ホワイトアウトの高速道路を迷走、日本海の荒波と、十日市場の山中の写真を撮ってきました。徐元の話では、そんな吹雪の日には高速道路は走らないことです。県道を走れ、とのことでした。肝に銘じた一日でした。





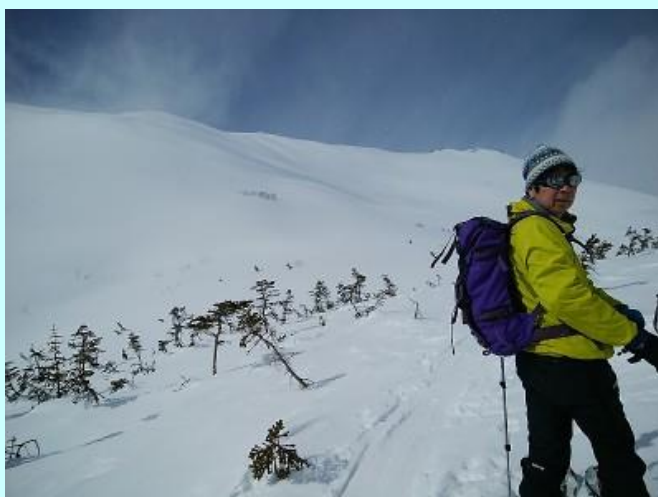
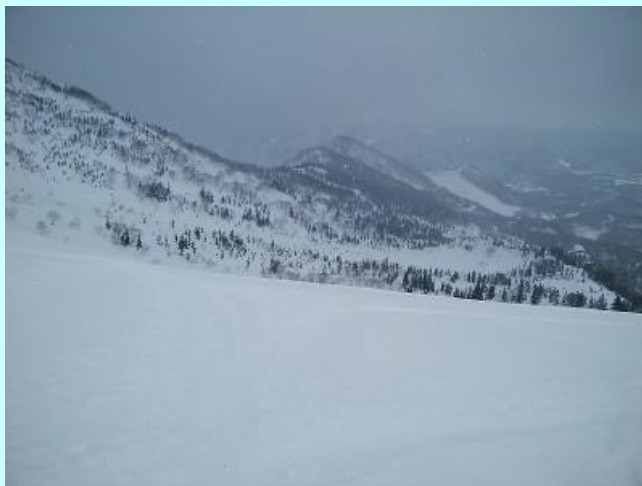
雪見会

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 2月 4日(日)23時 56分 52秒

飯田様

毎年ながら、お世話になりありがとう御座いました。

3日は神戸大の山田さんと白馬乗鞍岳の中腹まで登ってバックカントリースキー。4日は半日券でゲレンデスキー、ゴンドラ中間駅コースをほぼノンストップで8本ほど。すいていたので高速大回りで滑り、堪能しました。





パタゴニア 8

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018年 1月31日(水)21時19分28秒

トーレスデルパイネ、パイネの角とパイネグランデ峰。

憧れのパタゴニア、最高の旅が出来ました。フィッツロイは山が見えない日が一週間続き帰った後の天気予報はずっと雨、我々が居た間だけ天気、パイネもガスは掛るが肝心の所では晴れ、何度も来ている添乗員が一度も山を見ずに帰る人も有るのに何とついてるのと驚いてました。

ただ南米は遠いです、体力のある間に行くべきです。個人旅行も可能です、長距離バスが発達してます、バックパッカーもよく見ました。





パタゴニア 7

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018 年 1 月 31 日(水)20 時 48 分 29 秒

パイン



パタゴニア 6

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018年 1月31日(水)20時45分9秒

ペリトモレノ氷河とグレイ氷河



投稿者：飯田 進 投稿日：2018 年 1 月 31 日(水)10 時 03 分 50 秒

平井様へ

3 日午後から入ります。

雪見会

投稿者：平井幹男 投稿日：2018 年 1 月 31 日(水)09 時 48 分 40 秒

飯田先輩いつもお世話になっております。

飯田先輩はいつ前田館にお越しになるのですか？

お疲れ様です

投稿者：平井幹男 投稿日：2018 年 1 月 31 日(水)09 時 45 分 33 秒

長いフライトお疲れ様でした。

雪見会でたっぷり土産話お聞かせください、楽しみにしております。

パタゴニア

投稿者：塩崎將美 投稿日：2018 年 1 月 30 日(火)17 時 10 分 52 秒

無事成田に帰ってきました。ANA のラウンジで伊丹行き待ってます。ウォッシュレットで帰国を実感してます、電波悪く UP 出来なかった写真は神戸に帰ってから投稿します。

雪見会

投稿者：飯田 進 投稿日：2018 年 1 月 30 日(火)16 時 28 分 21 秒

鈴木様、了解しました。1 5 号室浸かってください。

雪見会

投稿者：鈴木頼正 投稿日：2018 年 1 月 30 日(火)11 時 57 分 39 秒

2 月 3 日午後着、4 日滞在、5 日朝飯後帰ります、宜しくお願いします。

[http://suzuki@mishima,corp-co.jp](mailto:suzuki@mishima,corp-co.jp)

Re: パタゴニア 5

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 1 月 27 日(土)00 時 13 分 39 秒

> [No.2656\[元記事へ\]](#)

塩崎將美さんへのお返事です。

セロトーレのとんがり、いっさい無駄のない姿に痺れますね。

パタゴニア 5

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018年 1月26日(金)04時13分51秒

今日も良い天気です。セロトーレ展望台まで4時間のハイキングをしました。角度を変えて近づいたトーレは圧倒的な壁でした。

ガイドの可愛い女性と拙い英語で話すと何と彼女はフィッツロイとセロトーレ両方とも登ってました。フィッツロイは初登攀のフランスルートで3日、セロトーレは東壁を4日かかりとの事、もう1人の26歳の男のガイドは1ヶ月ぐらい前にトライしたが寒さで敗退したと悔しそうに話してました。このか細い女の子があんな壁に登ったとは驚きです。

越田様

カラファテの実生食しました、これでこの素晴らしいパタゴニアへの再訪問間違いなしです。



パタゴニア 4

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018年 1月25日(木)04時09分3秒

今日は 5 時前から朝焼けを見に小高い丘へ行き朝食後ヒツロイ展望台までハイキングしました。一昨日まで一週間山は全然見えなかったと言う事ですが我々の到着に合わせてこの天気、我々の日頃の行いが如何に良いかを証明する証しです。



Re: 雪見会

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 1 月 24 日(水)22 時 00 分 30 秒

> [No.2651\[元記事へ\]](#)

神戸大の井上さんは不参加になりました。

神戸大からの参加者は、和光さん、高田さん、居谷さん、山田さんの 4 名となります。

雪見会

投稿者：飯田 進 投稿日：2018 年 1 月 24 日(水)14 時 10 分 40 秒

皆さんに 17 号室お願いしましたが、個室希望の方、おられましたらお知らせください。

パタゴニア 3

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018 年 1 月 24 日(水)09 時 23 分 29 秒

国道 40 号をひたすら 680km 南下エルチャルテンにきました。感激です、町の手前で見えました、ヒツロイとセロトーレ。



投稿者 : 山本 恵昭 投稿日 : 2018 年 1 月 23 日(火)21 時 51 分 52 秒

> [No.2650\[元記事へ\]](#)

飯田 進さんへのお返事です。

神戸大の井上さんか奥様と参加検討中です。

近いうちに返事があると思います。

雪見会

投稿者 : 飯田 進 投稿日 : 2018 年 1 月 23 日(火)10 時 55 分 33 秒

一足お先に雪見会やっとります。

今日現在、参加者 17 名

米山、柏 安井、水渡、塩崎 上本、石原、平井、井上、山本、岡、飯田、神戸大 4 人

抜けている方、お知らせください。



パタゴニア 2

投稿者 : 塩崎将美 投稿日 : 2018 年 1 月 22 日(月)11 時 05 分 19 秒

今日はサイクリストの憧れのアウストラル街道をひたすら走りヘネラルカレーラ湖のマーブルカテドラルを見に行きました。景色は良いが長い長い 1 日でした。





Re: パタゴニア

投稿者：越田和男 投稿日：2018 年 1 月 21 日(日)18 時 53 分 37 秒

> [No.2646\[元記事へ\]](#)

塩崎将美さんへのお返事です。

遥かなりパタゴニア。パイン、フィッツロイ、セロ・トルレ、などなど山も良し。大関が元気だった。
ワイン良し、食べ物よし、ウニの缶詰めスーパーで安く買えるはず。カラファテを食った人はまたパタゴニアに帰ってくるという。ジャムを食ったけど再訪果たせず。

大いに楽しんで下さい。土産も期待。

Re: パタゴニア

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 1 月 21 日(日)18 時 10 分 54 秒

> [No.2646\[元記事へ\]](#)

塩崎様

憧れの地、パタゴニア。いいなあ！

雪見会でお話を聞かせてください。

パタゴニア

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018 年 1 月 21 日(日)11 時 12 分 46 秒

安井さんとパタゴニアに来てます。今日はアコンカグアを見に行きましたが残念ながらガスがかかって頂上見えませんでした。天気は晴天で綺麗な青空、周りの山々を楽しみました。



雪見会

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 1 月 20 日(土)22 時 19 分 21 秒

神戸大の和光さんと高田さんが、山田さんと同じ日程で参加されます。

和光さんからのメール内容です。

和光です

高田和三さんと行きます。

2 日夕食～ 4 日朝食までお願いします。

雪見会

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 1 月 20 日(土)18 時 34 分 46 秒

神戸大の山田さんと居谷さんから下の連絡がありました。

食事は 2 日の夕食から 4 日の朝食まで、ということでお願いします。

イタニ、ヤマダは 2 日の夕方に着くように行きます。食事は 2 日の夕食から 4 日の朝食までの予定です。

あと井上さんが参加を希望されていたと思います。

詳しいことを確認してみます。

雪見会

投稿者：井上 知三 投稿日：2018 年 1 月 20 日(土)16 時 12 分 19 秒

飯田 さん

毎年のことながらお世話ありがとうございます。

僕は下記の日程で参加いたします。2/3【土】～2/6【火】

3 日【土】夕食

4 日【日】朝食・夕食

5 日【月】朝食・夕食

6 日【火】朝食 以上 3 泊 4 日でお願いいたします。

塩崎さん 便乗よろしく願いいたします。

Re: 雪見会

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018 年 1 月 20 日(土)11 時 17 分 29 秒

> [No.2636\[元記事へ\]](#)

飯田様

いつも有難うございます。

私は、以下の日程で参加させていただきます。

2日（金）夜に神戸発。

3日（土）朝着、天気次第で山スキーかゲレンデスキー。

4日（日）午前中スキー、昼過ぎ現地発、夜神戸着。

ということで

3日の夕食から1泊して、4日朝食まで、お願いします。

神戸大メンバーから、今年は参加したいという声は聞いていますが、まだ具体的に連絡はありません。

25日までに連絡がほしい旨、伝えています。

新年会

投稿者：石原浩二 投稿日：2018年 1月15日(月)15時24分28秒

食べ、飲み、話し、笑った新年会でした。



雪見会

投稿者：平井幹男 投稿日：2018年 1月15日(月)14時14分59秒

飯田先輩いつもお世話になっております。

2月2日からの二泊でお願い致します。

2/2 夕食

2/3 朝食、夕食

2/4 朝食

お願いします。お手数ですが宜しくお願い致します。

どんと焼き

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 1月14日(日)11時31分38秒

六甲森林植物園での、どんと焼きです。
豚汁サービスがありました。



Re: 雪見会

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018 年 1 月 13 日(土)09 時 20 分 43 秒
飯田様

間違いました。
食事は 3 日夜から 6 日朝までお願いします。

雪見会

投稿者：塩崎将美 投稿日：2018 年 1 月 12 日(金)16 時 14 分 37 秒
飯田様、幹事ご苦労様です。

3 日から 3 泊で参加します。
食事は 3 日夜から 5 日朝まででお願いします。
同乗者募集します。

雪見会

投稿者：飯田 進 投稿日：2018 年 1 月 12 日(金)14 時 59 分 27 秒

雪見会参加される方
1 月 25 日までに
日にち具体的に。何日の夕食から何日の朝食まで、と言う具合にお願いします。

西穂高2

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 1月 8日(月)18時 12分 0秒

写真の続きです。



西穂高

投稿者：山本 恵昭 投稿日：2018年 1月 8日(月)18時 06分 15秒

大森さんの投稿の通り、西穂独標へ行ってきました。
天気は良いのですが、風が強く飛ばされそうでした。
久しぶりの厳冬期の山、景色は抜群でした。



西穂

投稿者：大森雅宏 投稿日：2018年1月8日(月)10時41分45秒

年末の飲み会で、リーダー山本から「年明けの連休どっか行きません」。

で、西穂に行ってきました。

ロープウェイ利用。

高度を運賃で贖う。

入山1時間。

ちょっと登って小屋に到着。

ロープウェイささま。

翌日行動3時間+下山に1時間。

一応西穂を目指しました。

ヘッドランプの電池を交換して出発。

稜線烈風。

地吹雪に耐風姿勢。

独標で引き返し。

リーダーはもう少し前進したいようでしたが、還りがへりになったら困るので要望を入れてもらいました。

写真を貼り付けます。

1枚目 小屋近くのテントサイト。リーダーブロック積みの図。

2枚目 二日目出発間近の空。ヘッドランプ点けて動くの久しぶり。

3枚目 強風の中。リーダー山本のフードの左側、雪煙わかります？

おまけ

独標はそれまでの烈風に比べたらそよ風。

それでも突然の強風に、近くにいた女性がバランスを崩して転がって頂上から姿を消しました。

付近を行動中のパーティからかき集められる装備と、どのくらい救助に介入すればいいかなどが山本と私の頭をよぎりましたが、当事者は数メートル下の岩に抱き着いたら止まったとのことで、戻ってきました。

本人さんもそのパーティの面々も動転している様子がないのが不思議なくらいでした。



謹賀新年

投稿者：飯田 進 投稿日：2018 年 1 月 1 日(月)10 時 57 分 33 秒

明けましておめでとうございます。

本年も宜しくお願い申し上げます。

明けましておめでとうございます？

投稿者：平井幹男 投稿日：2018 年 1 月 1 日(月)00 時 18 分 10 秒

今年も宜しくお願いします、

今年が山岳会が充実した一年になります様に山岳会の皆さまの協力をお願いします。